

平成26年度
亀山市林業総合センター―復旧工事
設計図

2014年7月

株式会社 **アスカ** 総合設計



③ 防水改修工事	6 改質アスファルトシート防水 [3.4.2]	防水層の種類 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材 [G]</th> <th>高日射反射率防水の適用 [G]</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">・M4AS</td> <td>・AS-T1</td> <td rowspan="4">図示</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・AS-T2</td> </tr> <tr> <td>・AS-J3</td> </tr> <tr> <td>・AS-T3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M3AS</td> <td>・AS-T4</td> <td rowspan="2">脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・AS-J2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・POAS</td> <td>・AS-J4</td> <td rowspan="2">脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・AS-J4</td> </tr> <tr> <td>・M3ASI</td> <td>・ASI-T1</td> <td rowspan="4">〔材質〕 ※JIS A 9511によるA種硬質ウレタン保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの ・(厚さ)・25mm</td> <td rowspan="4">脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・M4ASI</td> <td>・ASI-J1</td> </tr> <tr> <td>・POASI</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による 粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による 部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による 脱気装置の種類及び設置数量 ※改質アスファルトシート製造所の指定による 押え金物 ※改質アスファルトシート製造所の仕様による</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	高日射反射率防水の適用 [G]	備考	・M4AS	・AS-T1	図示				・AS-T2	・AS-J3	・AS-T3	・M3AS	・AS-T4	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・AS-J2	・POAS	・AS-J4	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・AS-J4	・M3ASI	・ASI-T1	〔材質〕 ※JIS A 9511によるA種硬質ウレタン保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの ・(厚さ)・25mm	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない	・M4ASI	・ASI-J1	・POASI				⑨ シーリング [3.7.2, 8]	シーリング改修工法の種類 ・シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・掘削シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ポンドブローカー張り ・適用する ・適用しない エッジング材張り ・適用する ・適用しない	シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.11による。	施工箇所	シーリング材の種類(記号)										
	工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	高日射反射率防水の適用 [G]	備考																																												
	・M4AS	・AS-T1	図示																																															
・AS-T2																																																		
・AS-J3																																																		
・AS-T3																																																		
・M3AS	・AS-T4	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																
	・AS-J2																																																	
・POAS	・AS-J4	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																
	・AS-J4																																																	
・M3ASI	・ASI-T1	〔材質〕 ※JIS A 9511によるA種硬質ウレタン保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの ・(厚さ)・25mm	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない																																															
・M4ASI	・ASI-J1																																																	
・POASI																																																		
	7 合成高分子系ルーフィングシート防水 [3.5.2][表3.5.1, 2]	防水層の種類 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材 [G]</th> <th>仕上塗料</th> <th>高日射反射率防水の適用 [G]</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">・POS</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="4">図示</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">※カラー ・シム¹⁾</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> </tr> <tr> <td>・S-M1</td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S-M3</td> <td></td> <td rowspan="2">脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-F1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S-F2</td> <td></td> <td rowspan="2">脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・M4S</td> <td>・S-M1</td> <td rowspan="3">〔材質〕 ※JIS A 9511によるA種¹⁾硬質ウレタン保温材の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの ・(厚さ)・25mm</td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S-M2</td> <td rowspan="2">・S-M3</td> </tr> <tr> <td>・POSI</td> <td>・SI-F1</td> <td rowspan="4">〔材質〕 ※JIS A 9511によるA種¹⁾硬質ウレタン保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの又はA種押し出し¹⁾硬質ウレタン保温材の保温板 ・(厚さ)・25mm</td> <td rowspan="4">脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S3S1</td> <td>・SI-F2</td> </tr> <tr> <td>・S4S1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・M4S1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SI-M1</td> <td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・SI-M2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.2による</p> <p>絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート 脱気装置の種類及び設置数量 ※ルーフィングシート製造所の指定による 既存防水下地がPCコンクリート部材の場合の処理 目地処理 ・行う(工法) ・行わない 入隅部の増張り ・行う(S-F1, SI-F1の場合) ・行わない 機械的固定工法の場合一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法 ※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法) ・適用しない</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料	高日射反射率防水の適用 [G]	備考	・POS	・S-F1	図示		※カラー ・シム ¹⁾		脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・S-F2	・S-M1	・S-M2	・S-M3		脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・S-F1	・S-F2		脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・M4S	・S-M1	〔材質〕 ※JIS A 9511によるA種 ¹⁾ 硬質ウレタン保温材の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの ・(厚さ)・25mm	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・S-M2	・S-M3	・POSI	・SI-F1	〔材質〕 ※JIS A 9511によるA種 ¹⁾ 硬質ウレタン保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの又はA種押し出し ¹⁾ 硬質ウレタン保温材の保温板 ・(厚さ)・25mm	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・S3S1	・SI-F2	・S4S1		・M4S1		・SI-M1			・SI-M2		⑩ とい	⑩ とい	⑩ とい
工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料	高日射反射率防水の適用 [G]	備考																																												
・POS	・S-F1	図示		※カラー ・シム ¹⁾		脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																												
	・S-F2																																																	
	・S-M1																																																	
	・S-M2																																																	
・S-M3		脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																
	・S-F1																																																	
・S-F2		脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																
	・M4S		・S-M1	〔材質〕 ※JIS A 9511によるA種 ¹⁾ 硬質ウレタン保温材の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの ・(厚さ)・25mm	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																													
・S-M2	・S-M3																																																	
		・POSI	・SI-F1			〔材質〕 ※JIS A 9511によるA種 ¹⁾ 硬質ウレタン保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの又はA種押し出し ¹⁾ 硬質ウレタン保温材の保温板 ・(厚さ)・25mm	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																											
・S3S1	・SI-F2																																																	
・S4S1																																																		
・M4S1																																																		
・SI-M1																																																		
・SI-M2																																																		
8 塗膜防水 [3.6.2]	防水層の種類 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕上塗料</th> <th>高日射反射率防水の適用</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・POX</td> <td>※X-1</td> <td rowspan="2">図示</td> <td rowspan="2">※カラー ・シム¹⁾</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・X-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・L4X</td> <td>・X-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※カラー ・シム¹⁾</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>※X-2</td> </tr> <tr> <td>・PIY</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保護層 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・PY2</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保護層 ・設ける ・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料製造所の指定による</p>	工法	種別	施工箇所	仕上塗料	高日射反射率防水の適用	備考	・POX	※X-1	図示	※カラー ・シム ¹⁾		脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・X-2	・L4X	・X-1		※カラー ・シム ¹⁾		脱気装置 ・設ける ・設けない	※X-2	・PIY	※Y-2				保護層 ・設ける ・設けない	・PY2	※Y-2				保護層 ・設ける ・設けない	11 アルミニウム製笠木 [3.9.2]	種類 ・オープン形式(・250形 ・300形 ・350形 ・100形) ・板材折曲げ形(本体幅: mm 板厚: ※2.0mm ・ mm) 表面処理 種別()種 皮膜等の種類 着色(・アンバー ・フロンス ・ブラック系 ・ステンカラー) ※標準仕様書表14.2.11による 既存笠木等の撤去 ・行う(範囲) 図示 ・行わない 下地補修の工法 ・行わない 板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示 ・行わない	笠木の固定金具の工法等 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法 ※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法) ・適用しない														
工法	種別	施工箇所	仕上塗料	高日射反射率防水の適用	備考																																													
・POX	※X-1	図示	※カラー ・シム ¹⁾		脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																													
	・X-2																																																	
・L4X	・X-1		※カラー ・シム ¹⁾		脱気装置 ・設ける ・設けない																																													
	※X-2																																																	
・PIY	※Y-2				保護層 ・設ける ・設けない																																													
・PY2	※Y-2				保護層 ・設ける ・設けない																																													

<h1>亀山市</h1>	日付	備考	工事名称	図面内容	縮尺	図面番号
			亀山市林業総合センター復旧工事設計図	建築改修工事特記仕様書2		A-02

5 16 オーバーヘッド ドア [5.12.2.3]

セクション材料による区分	耐風圧区分(Pa)	開閉方式	収納形式による区分	ガイドレールの材質
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバークラスタイプ	・125 ・100 ・75 ・50	※バランスタイプ ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチャカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板

⑦ ガラス [3.7][5.13.2~4][表5.13.1]

品名	構成種類	性能
・フロート合わせガラス	・フロート板合わせガラス	・I類
・網入磨き合わせガラス	・熱線吸収、フロート板合わせガラス	・II-1類 ・ II-2類
・網入磨きガラス	・網入磨き、フロート板合わせガラス	・III類

強化ガラス

材料板ガラスによる種類	種類	性能
・フロートガラス	・フロート強化ガラス ・熱線吸収強化ガラス	・I類 ・ III類
・型板ガラス	・型板強化ガラス	

熱線吸収ガラス

品名	性能	色調
・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス	・1種 ・ 2種	・ブルー ・ グレー ・ ブロンズ

複層ガラス

品名	断熱性	日射熱遮へい性
・断熱複層ガラス	・1種 U1 ・2種 U2 ・3種 U-3-1 ・ U-3-2	
・日射熱遮へい複層ガラス	・4種 E4 ・5種 E5	

熱線反射ガラス

品名	日射熱遮へい性	耐久性
・熱線反射ガラス 色調 (・ ブルー ・ グレー) ・高性能熱線反射ガラス 色調 (・ ブロンズ ・ シルバー)	・1種 A種 ・2種 A種 ・ B種 ・3種 B種	

反射被膜面 ・ 内面 ・ 外面
映像調整 ・ 行わない ・ 行う

倍強度ガラス

材料板ガラスによる種類の名称	色調
・フロート倍強度ガラス ・熱線吸収倍強度ガラス	・ブルー ・ グレー ・ ブロンズ

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	・シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形	・5.13.11による ・図示
鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材	※改修標準仕様書表 ・図示 ・5.13.11による
ステンレス製	・シーリング材	※改修標準仕様書表 ・図示 ・5.13.11による

18 ガラスブロック [5.13.5]

表面形状	呼び寸法	厚さ	色調	目地幅(mm)	伸縮調整目地(mm)	防火性能
・正方形	・125×125	80	77	乳白	※8~15	※無し ・有り
	・160×160	95	125	・15~25	外側 ※15以下 ・10~25	
	・200×200	95	125		内側 ※6以上	
	・320×320	95				
・長方形	・250×125	80				
	・320×160	95				

曲面積みの曲率半径は、ガラスブロックの幅寸法の10倍以上とする。
 埋用金属材料及び補強材 ・ 設ける (形状 ※図示)
 ・ 設けない

カ骨 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)
 寸法 ※径5.0mm
 形状 ※はしご形状横筋及び単筋
 化粧目地モルタルの色 ()
 金属製化粧カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製
 寸法 ・ 図示
 形状 ・ 図示

工法
 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
 ※適用する (建築基準法に基づき定まる風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法)
 ・ 適用しない ※ガラスブロック製造所の仕様による ・ 図示

19 ガラス用フィルム

名称	種類	張り面	性能値
・ガラス飛散防止フィルム	GS	※内張り ・ 外張り	飛散防止率D1
・日射調整フィルム	☒		

品質 JIS A 5759Iによる

⑧ 内装改修工事

① 改修範囲 [6.1.3]

既存開仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
 ※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・ 図示
 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲
 ※ 壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・ 図示
 天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
 ※ 既存のまま ・ 図示

② 既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2]

ビニル床シートの除去 ※ 仕上げ材のみ (接着剤とも)
 ・ 下地モルタルとも (・ 図示の範囲 ・ 除去範囲全て)
 合成樹脂塗床材の除去工法 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法
 コンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外装改修工事による。
 改修後の床の清掃範囲 ※ 改修箇所の室内

③ 既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2]

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
 ※改修標準仕様書4.4.9Iによるモルタル塗り (塗り厚25mmを超える場合の補修 ・ 行う ・ 行わない)
 ・ 図示

④ 木下地等の表面仕上げ [6.5.1]

表面仕上げの種類	適用箇所
・A種	
※B種	
・C種	
・D種	

⑤ 製材 ☒ [6.5.2]

・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			※2級		※A種 ・ B種	
			※2級		※A種 ・ B種	
			※2級		※A種 ・ B種	

・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			※1等		※A種 ・ B種	
			※1等		※A種 ・ B種	
			※1等		※A種 ・ B種	

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			※1等		※A種 ・ B種	
			※1等		※A種 ・ B種	
			※1等		※A種 ・ B種	

・「製材の日本農林規格」以外の製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	難燃処理	含水率	間伐材等の適用
			()	・適用 する しない	・適用 する しない	※A種 ・B種	

・代用樹種を使用できない箇所 ()

⑥ 造作用集成材 ☒ [6.5.2]

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 第三種 [6.5.2]

・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
			※1等	
			※1等	
			※1等	

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
					※1等	
					※1等	
					※1等	

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
					※A種 ・ B種	
					※A種 ・ B種	
					※A種 ・ B種	

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						※A種 ・ B種	
						※A種 ・ B種	
						※A種 ・ B種	

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚(mm)	材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						※A種 ・ B種	
						※A種 ・ B種	
						※A種 ・ B種	

⑦ 造作用単板積層材 ☒ [6.5.2]

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 第三種 [6.5.2]

・普通合板 ☒

施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り (加工 ・ 天然木加工 ・ 塗装加工) ・無し (等級:)	・適用する ・適用しない	・

・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り (加工 ・ 天然木加工 ・ 塗装加工) ・無し ()	・適用する ・適用しない	※14%以下	・

⑧ 床張り用合板等 ☒ [6.5.2]

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 第三種 [6.5.2]

・普通合板 ☒

施工箇所	厚さ(mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防火処理	強度等級	間伐材等の適用
	※5.5		※1類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない		・

・構造用合板 ☒

施工箇所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	※12	※2級以上	・1級	・特類	※C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する () ・適用しない	・

・パーティクルボード ☒

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
	※15		※13タイプ	※P又はM	

・構造用パネル

施工箇所	厚さ(mm)	等級
		・1級 ・ 2級 ・ 3級 ・ 4級

⑨ 接着剤 [6.5.3][6.8.2][6.9.3][6.11.4.5]

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。
 ホルムアルデヒドの放散量 ※ 規制対象外 ・

⑩ 防虫・防蟻処理 [6.5.5]

・防虫、防蟻処理が必要な樹種による製材及び集成材
 適用部位: ()

・薬剤の加圧注入による防虫・防蟻処理

適用部位	処理の方法
	※改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)(2)~Iによる
	※改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)(2)~IIによる
	※改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)(2)~IIIによる

・薬剤の塗布等による防虫・防蟻処理

適用部位	処理の方法
	※改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)(2)~Iによる
	※改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)(2)~IIによる
	※改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)(2)~IIIによる

・ボード原料積層材への薬剤混入による防虫、防蟻処理
 適用部位: ()

⑪ 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2~4]

野縁等の種類
 屋外 (※ 25 形 ・ 19 形) 屋内 (※ 19 形 ・ 25 形)
 ・ 屋外の軒天井、ピロティ天井等

工法
 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法
 ※適用する (建築基準法に基づき定まる風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法)
 ・ 適用しない
 野縁受、吊りボルト及びビーンサートの間隔 ・ 図示
 周辺部の端からの間隔 ・ 図示
 野縁の間隔 ・ 図示

既存の埋込みンサート ・ 使用する ・ 使用しない
 あと施工アンカーの引抜き試験 ・ 行う (屋外の場合の方法:)
 ・ 行わない

・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法 ※図示 ・

・天井のふところ高が1.5m以上3.0m以下の場合の場合の補強方法
 ※改修標準仕様書6.6.4(h)(1)(2)による

・天井のふところ高が3.0mを超える場合の補強方法 ※図示

・天井下地材における耐震性を考慮した補強
 補強箇所 ※図示 ・
 補強方法 ※図示 ・

⑫ 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3][表6.7.1]

スタッド、ランナーの種類
 ※改修標準仕様書6.7.3によるスタッドの高さによる区分に応じた種類

スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 ・

種類	JIS 記号	施工箇所	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考
・発泡層のないもの (複層ビニルシート)	※FS		・無地 ・マーブル柄	・帯電防止 ・耐動荷重性 ・防汚性 ・耐薬品性	※ 2.0	
・発泡層のあるもの			・無地 ・柄物			

工法 ※ 熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所:)

特殊機能
 帯電防止 ・ 帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満
 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) $1 \times 10^7 \sim 1 \times 10^{10} \Omega \text{cm}$

⑬ ビニル床シート ☒ [6.8.2.3]

JIS記号

JIS記号	施工箇所	色柄	寸法	特殊機能	厚さ(mm)	備考
・F T (複層ビニル床シート)		・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・帯電防止 ・防汚性 ・2.5 ・3.0	※ 2.0	
・K T (コボソソビニル床シート)		・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・帯電防止 ・防汚性 ・2.0 ・3.0		
・F O A (薄敷ビニル床シート)		・無地 ・柄物	・500×500	・帯電防止 ・防汚性		

特殊機能
 帯電防止 ・ 帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満
 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) $1 \times 10^7 \sim 1 \times 10^{10} \Omega \text{cm}$

⑭ ビニル床タイル ☒ [6.8.2]

材質 ・ 軟質 ・ 硬質
 高さ(mm) ※60 ・ 75 ・ 100
 厚さ(mm) ※1.5以上 ・

⑮ ビニル幅木 [6.8.2]

色柄 ()
 厚さ(mm) ・ 3.0 ・ 4.5 ・ 6.0 ・ 9.0
 寸法(mm) ()

⑯ カーペット敷き ☒ [6.9.3~4][表6.9.1]

・織じゅうたん

種別	パイル形状	織り方	色柄等	帯電性	備考
・A種	・カットパイル	・ウレタムカーペット	・無地	・適用する	
・B種	・ループパイル	・グランドパイル	・柄物 (標準品)	※人体帯電圧3kV以下 ()	
・C種	・カット、ループ併用	・7333333-カーペット		・適用しない	

下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm

・タフトドカーペット

パイル形状	パイル長さ(mm)	工法	帯電性	備考
・カットパイル	・5~7	※全面接着工法	・適用する	
・ループパイル	・4~6	・タフト工法	(性能: ※人体帯電圧3kV以下)	
・カット、ループ併用	・4		・適用しない	

下敷き材 (グリッパー工法の場合)
 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm

・ニードルパンチカーペット
 厚さ(mm) ()
 帯電性 ・ 適用する (性能: ※人体帯電圧3kV 以下)
 ・ 適用しない
 備考 ()

⑰ タイルカーペット

パイル形状	種別	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考
※ループパイル	※第一種 第二種		※500×500	※6.5	
・カットパイル	・第一種 第二種		※500×500	※6.5	
・カット、ループ併用	・第一種 第二種		※500×500	※6.5	

タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き ・ 模様流し ・
 階段部分 ※模様流し ・ 市松敷き ・
 見切り、押え金物 ・ 適用する (材質、形状等 ※図示 ・)
 ・ 適用しない

外部仕上表 (記載事項を採用する)									
部位	符号	仕上		部位	符号	仕上			
屋根(4)	改修前	Y-1	ガルバリウム鋼板t0.4 瓦棒葺 アスファルトルーフィング22kg OSBボードt27.5 勾配3.8/10	外壁	W0-1	ラスモルタル下地 ジョリパット100吹付 H=550~1750 胴縁下地+透湿防水シート+GW t100			
		YZ-1	軒種:120×75 防塵皿 堅種 VP100 VP塗装		W0-2	米松t15(合ジャクリ加工) 目地6 W=200 キシラデコール3回塗 H=1750以上 柱目			
		YZ-2	鼻隠し、破風:杉 20×200×150 キシラデコール3回塗		W0-11	ラスモルタル下地 ジョリパット100吹付 H=550~1750 胴縁下地+透湿防水シート+GW t100			
		YZ-3	堅種 76×46		W0-21	米松t15(合ジャクリ加工) 目地6 W=200 キシラデコール3回塗 H=1750以上 柱目			
	YZ-4	谷種 カラーガルバリウム鋼板 t0.4	軒天 屋根(4)	改修前	C0-1	ロックウール吸音板t15 外部用(一部リブなし) t9 GB-R t9.5 野縁下地			
	改修後	Y-11		ガルバリウム鋼板t0.4 瓦棒葺 アスファルトルーフィング22kg OSBボードt27.5 勾配3.8/10	改修後	C0-11	ロックウール吸音板t15 外部用(一部リブなし) t9 GB-R t9.5、野縁下地(新設)		
		YZ-11		軒種:75×120 防塵皿	その他	改修前	W0-3	外壁軒天取合水切	
		YZ-21		鼻隠し、破風:杉 20×200×150 キシラデコール3回塗		W0-4	妻換気ガラ 米材 400×800		
YZ-31		堅種 VU100φ 1箇所、76×46 6箇所(排水管カバー共)	改修後	W0-31		外壁軒天取合水切			
YZ-41	谷種 カラーガルバリウム鋼板 t0.4 裏面ペフ貼	W0-41	換気ガラ 米材 400×800						
屋根(4)軒先部	改修前	Y-2	ガルバリウム鋼板t0.4 一文字葺き アスファルトルーフィング22kg、OSBボード27.5下地 勾配3.8/10	断熱材		外壁・天井 GW t=100(24kg/m3)			
	改修後	Y-21	ガルバリウム鋼板t0.4 一文字葺き アスファルトルーフィング22kg、OSBボード27.5下地 勾配3.8/10			床 GW t=50(24kg/m3)			

符号凡例				仕上材凡例			
m	モルタル	AW	アルミ製建具	k	木製床組	W B B	木製ブラインドBOX(桧集成材 150×100 WP)
C	コンクリート	W W	木製建具	g 9	構造用合板t9	D B	鳴響ボックス(木製)
GL	ガルバリウム鋼板	W D	木製ドア	g 12	構造用合板t12	P R	ピクチャーレール(アルミ製)
GW	グラスウール	L H D	軽量鋼製ハンガードア	g 15	構造用合板t15	T B	トイレブース
DP	ドレインパイプ(VP掘り製)	S L W	スライディングウォール(移動間仕切壁)	t g 12	耐水合板t12 (構造用合板1類)	GB-S	シーキング石膏ボード
WC	トイレ(便所)	S S	スチール製シャッター	L G S	軽量鋼製下地	GB-D	化粧石膏ボード
				H F 18	硬質木片セメント板t18	CR	カーテンレール(アルミ製)
						FK	ケイ酸カルシウム板(内装用)
						FK-D	化粧ケイ酸カルシウム板

仕上材(ボード)凡例				仕上材(塗装)凡例			
SOP	合成樹脂調合ペイント	DP	耐候性塗装	EP	合成樹脂エマルジョンペイント	EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント(クロス)
WP	木材保護塗料(自然塗料)	CL	クリアラッカー塗				

内部仕上仕様表				見切材凡例				認定番号リスト					
間仕切壁・天井下地仕様				見切材凡例				化粧R W保温板	不燃	NM-8601	コンクリート	不燃	建告1400号
L-1	GB-R t12.5 木製胴縁 下地	CL-1	GB-R t9.5 + 木下地	FZ-1	敷居、鴨居 杉 t40	化粧珪酸カルシウム板 t6.0	不燃	NM-8579	陶磁器質タイル	不燃	建告1400号		
		CL-2	GB-R t12.5 + 木下地	WZ-1	壁見切 杉 30×25 CL	石膏ボード(t9以上)	準不燃	建告1401号	鉄鋼	不燃	建告1400号		
				CZ-1	天井廻縁 杉 50×25 CL	繊維混入ケイ酸カルシウム板(t5以上)	不燃	建告1400号	石膏ボード(t12以上)	不燃	建告1400号		
				CZ-2	天井廻縁 杉 30×36 CL								
				CZ-3	竿縁 杉 30×33@450								

階	室名	符号	床仕上			中木仕上			高さ			記号			腰壁仕上		高さ		記号		壁仕上		下地		記号		天井仕上		下地		廻縁	天井高	柱型	梁型	見切材	カーテンボックス	備考					
			床仕上	下地	記号	巾木仕上	高さ	記号	腰壁仕上	高さ	記号	壁仕上	下地	記号	天井仕上	下地	廻縁	天井高	柱型	梁型	見切材	カーテンボックス																				
1階	大研修室	改修前	F-1	フクロノリ合板t15	tg12	B-1	杉 CL	100	K-1	杉板目t15珫貼 CL	800	W-1	ジョリパット	L-1	C-1	ジョリパット吹付	CL-2	CZ-1	3,800			WZ-1						スライドドア・可動式間仕切														
		改修後											W-11	ジョリパット(塗替)	L-1	C-11	ジョリパット吹付	CL-2		△									スライドドア 床 長尺掘ビニ-トt2.5													
	中会議室	改修前	F-1	フクロノリ合板t15	tg12	B-1	杉 CL	100	K-1	杉板目t15珫貼 CL	800	W-1	ジョリパット	L-1	C-3	ビニルクロス	CL-1	塩ビ	2,615			WZ-1						スライディングウォール ビニルクロス														
		改修後				B-1	杉 CL(塗替)	100	K-1	杉板目t15珫貼 CL	800	W-11	ジョリパット(塗替)	L-1	C-31	ビニルクロス	CL-1	塩ビ	△				WZ-1	(塗替)				スライディングウォール ビニルクロス貼替														
	健康増進室	改修前	F-2	珪酸カルシウム貼t6.5	tg12	B-1	杉 CL	100	K-1	杉板目t15珫貼 CL	800	W-2	ビニルクロス	L-1	C-3	ビニルクロス	CL-1	塩ビ	2,500			WZ-1																				
		改修後	F-21	珪酸カルシウム貼t6.5	tg12	B-11	杉 CL	100					W-21	ビニルクロス(貼替)		C-31	ビニルクロス	CL-1	塩ビ	△																						
	和室15畳	改修前	F-3	畳t55	tg12+GW50	B-2	畳寄せ 55×30					W-1	ジョリパット	L-1	C-4	杉板化粧石膏ボードt9	CL-1		2,380			FZ-1							囲炉裏・押入・欄間(展開図参照)													
		改修後	F-31	畳t55	tg12+GW50	B-21	畳寄せ 桧 55×30						W-11	ジョリパット(塗替)	L-1	C-41	杉板化粧石膏ボードt9	CL-1		△			FZ-1	(新設)																		
	床の間	改修前	F-4	ワハリ敷	tg12+GW50	B-2	畳寄せ 桧 55×30					W-1	ジョリパット	L-1	C-5	鏡天井 杉柱目 板貼	CL-1											床柱:杉ノ丸太φ120 稲妻釘(3箇所)・枺板 床カサ:北山杉タテ落し 天端:漆塗り														
		改修後	F-41	ワハリ敷	tg12+GW50	B-21	畳寄せ 桧 55×30						W-11	ジョリパット(塗替)	L-1	C-51	鏡天井 杉柱目 板貼	CL-1										床柱:杉ノ丸太φ120 新設														
	書院	改修前	F-5	地板:松集成材	tg12+ポリイソ断熱材t30							W-1	ジョリパット	L-1	C-6	杉目貼																										
		改修後	F-51	地板:松集成材	tg12+ポリイソ断熱材t30								W-11	ジョリパット(塗替)	L-1	C-61	杉目貼																									
	特産加工室	改修前	F-6	クッションフロア t3.5	m t30 金珫	B-1	杉 CL	100	K-1	杉板目t15珫貼 CL	800	W-2	ビニルクロス	L-1	C-3	ビニルクロス	CL-1	塩ビ	2,700			WZ-1						厨房機器(4箇所)・手洗い ロ-バス														
		改修後	F-61	クッションフロア t3.5 (貼替)	m t30 金珫(既設利用)	B-11	杉 CL(塗替)	100					W-21	ビニルクロス(貼替)	L-1	C-31	ビニルクロス	CL-1	塩ビ	△			WZ-1	(塗替)				カーテンボックス CL 塗替 家具・備品脱着														

木下地は特記なき限り既設利用とする。
 構造材については、構造図を参照とする。

亀山市林業総合センター復旧 工事設計図		仕上表1	
株式会社 アスカ 総合設計		管理建築士・設計者 一級建築士 第 90981 号 谷川 精一	
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号		(2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG st	
設計者		一級建築士 第 242755 号 矢野 孝義	

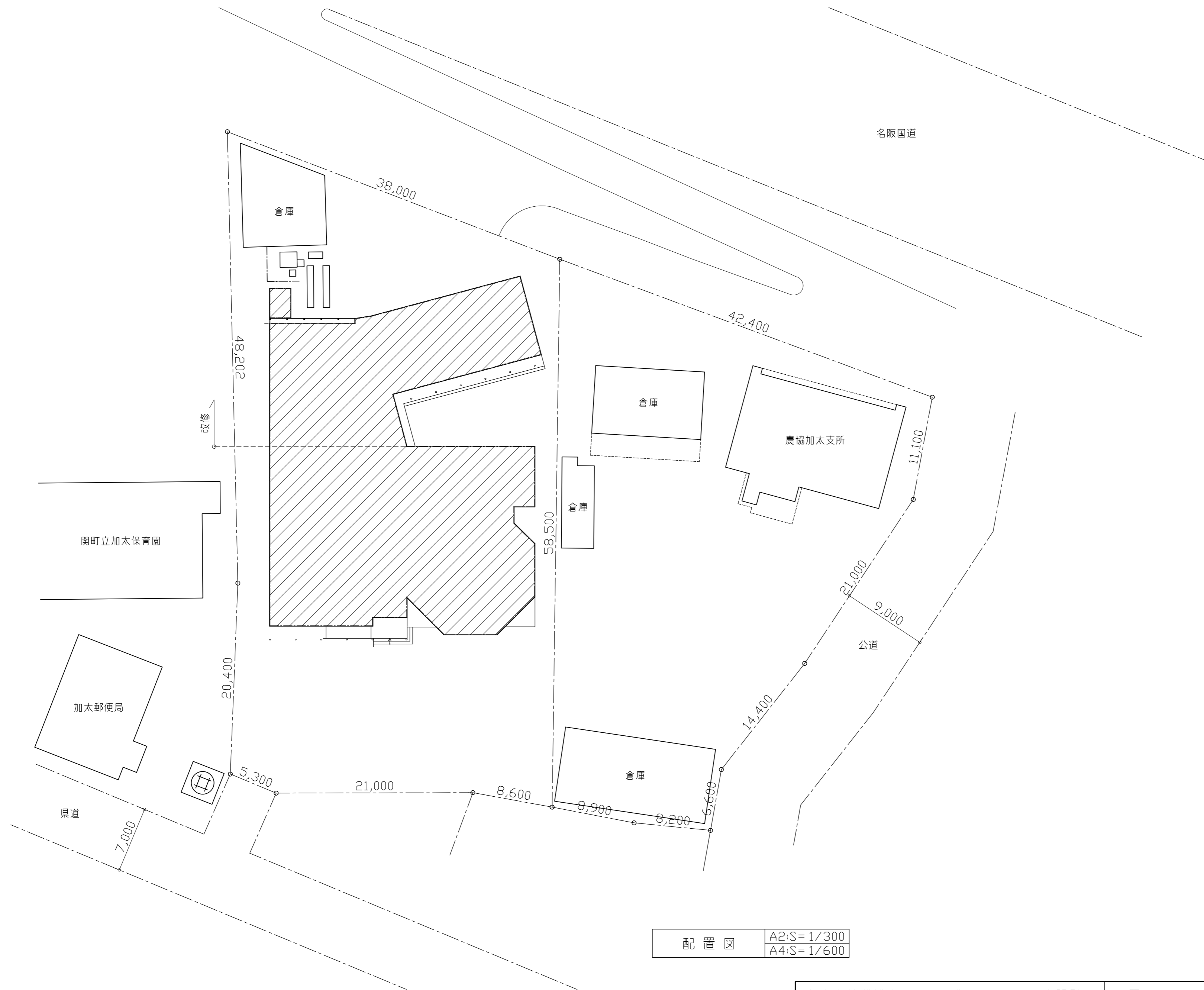
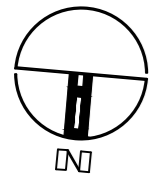
A2	non
A4	non
(2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG st	
A	06

符号凡例				仕上材凡例																		
m	モルタル	AW	アルミ製建具	k	木製床組	WB B	木製ブラインドBOX(桧集成材 150x100 WP)	仕上材(ボード)凡例								仕上材(塗装)凡例						
C	コンクリート	WW	木製建具	g9	構造用合板t9	DB	鳴響ボックス(木製)	DR	ロックウール化粧吸音板	SOP	合成樹脂調合ペイント											
GL	ガルバリウム鋼板	WD	木製ドア	g12	構造用合板t12	PR	ピクチャーレール(アルミ製)	GB-R	石膏ボード	DP	耐候性塗装											
GW	グラスウール	LHD	軽量鋼製ハンガードア	g15	構造用合板t15	TB	トイレブース	GB-S	シーリング石膏ボード	EP	合成樹脂エマルジョンペイント											
DP	ドレインパイプ(VP塩ビ製)	SLW	スライディングウォール(移動間仕切壁)	t g12	耐水合板t12(構造用合板1類)	木製網縁	45x18@450(杉一等)	GB-D	化粧石膏ボード	EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント(グロス)	外部仕上用										
WC	トイレ(便所)	SS	スチール製シャッター	LGS	軽量鋼製下地	CR	カーテンレール(アルミ製)	FK	ケイ酸カルシウム板(内装用)	WP	木材保護塗料(自然塗料)											
				HF18	硬質木片セメント板t18			FK-D	化粧ケイ酸カルシウム板	CL	クリアラッカー塗											

内部仕上仕様表												認定番号リスト										
間仕切壁・天井下地仕様						見切材凡例																
L-1	GB-R t12.5 木製網縁 下地	CL-1	GB-R t9.0 + 木下地	WZ-1	壁見切 杉 30x25 CL							化粧RW保温板	不燃	NM-8601	コンクリート	不燃	建告1400号					
		CL-2	GB-R t12.5 + 木下地	CZ-1	天井廻縁 杉 50x25 CL							化粧珪酸カルシウム板 t6.0	不燃	NM-8579	陶磁器質タイル	不燃	建告1400号					
				CZ-2	天井廻縁 杉 30x36 CL							石膏ボード(t9以上)	準不燃	建告1401号	鉄鋼	不燃	建告1400号					
				CZ-3	竿縁 杉 30x33@450							繊維混入ケイ酸カルシウム板(t5以上)	不燃	建告1400号	石膏ボード(t12以上)	不燃	建告1400号					

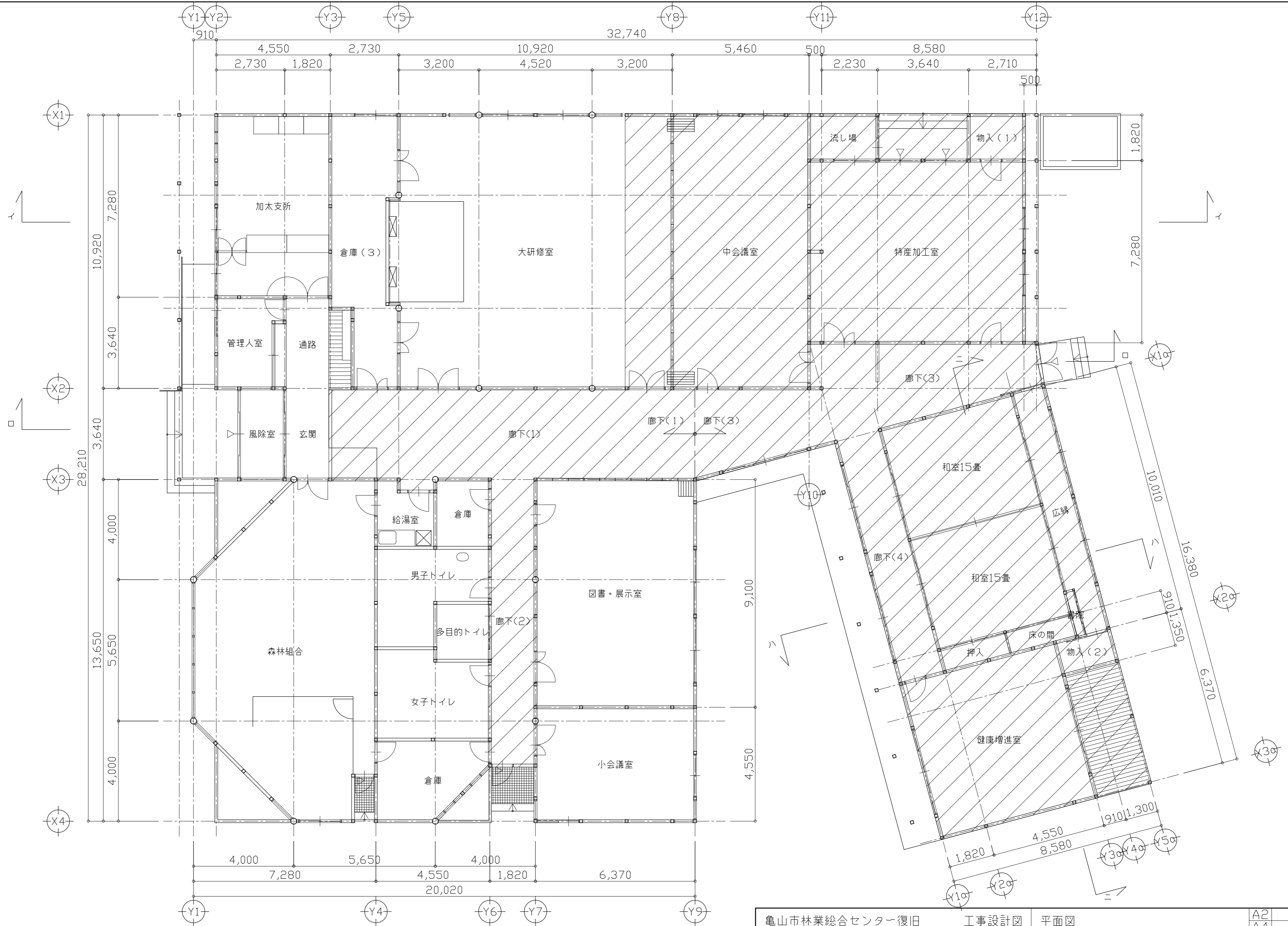
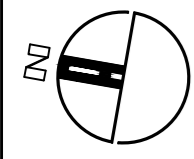
内部仕上表																								
階	室名	符号	床仕上	記号	巾木仕上	高さ	記号	腰壁仕上	高さ	記号	壁仕上	下地	記号	天井仕上	下地	廻縁	天井高	柱型	梁型	見切材	カーテンボックス	備考		
1階	物入(1)	改修前	F-6	クッション材 t3.5 m t30 金釘(既設利用)	B-3	雑巾摺							W-3	耐水ペーパー t5.5		C-7	耐水ペーパー t4.0	木下地						
		改修後															C-71	耐水ペーパー t4.0	木下地					
廊下(1)	廊下(1)	改修前	F-1	フローリング合板 t15 tg12	B-1	杉 CL	100	K-1	杉板目 t15 珪貼 CL	800	W-1	ジョイント	L-1	C-3	ビニルクロス	CL-1	塩ビ	2,600			WZ-1		ビニルクロス(2箇所) トリアイト,200x1,200(1箇所),屋内消火栓	
		改修後			B-11	杉 CL(塗替)		K-1	杉板目 t15 珪貼 CL	800	W-11	ジョイント(塗替)		C-31	ビニルクロス		塩ビ	3,400			WZ-1		(塗替)	
廊下(2)	廊下(2)	改修前	F-1	フローリング合板 t15 tg12	B-1	杉 CL	100	K-1	杉板目 t15 珪貼 CL	800	W-1	ジョイント	L-1	C-3	ビニルクロス	CL-1	塩ビ	2,500			WZ-1			
		改修後			B-11	杉 CL(塗替)		K-1	杉板目 t15 珪貼 CL	800	W-11	ジョイント(塗替)	L-1	C-31	ビニルクロス		塩ビ	3,400			WZ-1		(塗替)	
廊下(3)	廊下(3)	改修前	F-1	フローリング合板 t15 tg12	B-1	杉 CL	100	K-1	杉板目 t15 珪貼 CL	800	W-1	ジョイント	L-1	C-3	ビニルクロス	CL-1	塩ビ	2,600			WZ-1		ロースクリーン,カーテンボックス(ロースクリーン用) ビニルクロス(2箇所) きつね格子	
		改修後	F-11	フローリング合板 t15 tg12	B-11	杉 CL	100	K-11	杉板目 t15 珪貼 CL	800	W-1	ジョイント(塗替)	L-1	C-31	ビニルクロス	CL-1	塩ビ	3,400			WZ-1		(新設)	ロースクリーン,カーテンボックス(ロースクリーン用)新設 ビニルクロス(2箇所)新設 きつね格子新設
廊下(4)	廊下(4)	改修前	F-2	タイルカーペット貼 t6.5 tg12	B-1	杉 CL	100	K-1	杉板目 t15 珪貼 CL	800	W-1	ジョイント	L-1	C-3	ビニルクロス	CL-1	CZ-1	2,500					上リカーペット積層材	
		改修後	F-21	タイルカーペット貼 t6.5 tg12	B-11	杉 CL	100	K-11	杉板目 t15 珪貼 CL	800	W-1	ジョイント(塗替)	L-1	C-31	ビニルクロス	CL-1	CZ-1	△					上リカーペット積層材(新設)	
広縁	広縁	改修前	F-7	フローリング合板 t15 W115 tg12+GW50	B-1	杉 CL	75				W-1	ジョイント	L-1	C-4	杉板化粧石膏ボード t9		CZ-2	2,400						
		改修後	F-71	フローリング合板 t15 W115 tg12+GW50	B-11	杉 CL	75				W-1	ジョイント	L-1	C-41	杉板化粧石膏ボード t9		CZ-2	△						
流し場	流し場	改修前	F-8	磁器質タイル 100角 m t30 金釘				K-2	SUS貼	800	W-2	ビニルクロス	L-1	C-8	ロックウール吸音板 t12	CL-1	塩ビ							
		改修後												C-81	ロックウール吸音板 t12	CL-1	塩ビ							
押入 (和室15畳)	押入 (和室15畳)	改修前	F-9	シタペーパー t9	B-3	雑巾摺							W-3	耐水ペーパー t5.5		C-7	耐水ペーパー t4.0							
		改修後												W-31	耐水ペーパー t5.5		C-71	耐水ペーパー t4.0						
物入(2)	物入(2)	改修前	F-7	フローリング合板 t15 W115 tg12+GW50	B-1	杉 CL	75				W-1	ジョイント	L-1	C-7	耐水ペーパー t4.0		雑巾摺							
		改修後												C-71	耐水ペーパー t4.0		雑巾摺							

木下地は特記なき限り既設利用とする。 構造材については、構造図を参照とする。	亀山市林業総合センター復旧 工事設計図	仕上表2	A2 non A4 non
	株式会社 アスカ 総合設計 三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号	管理建築士・設計者 一級建築士 第 90981 号 谷川 精一 設計者 一級建築士 第 242755 号 矢野 孝義	(2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG st A - 07



配置図
 A2:S=1/300
 A4:S=1/600

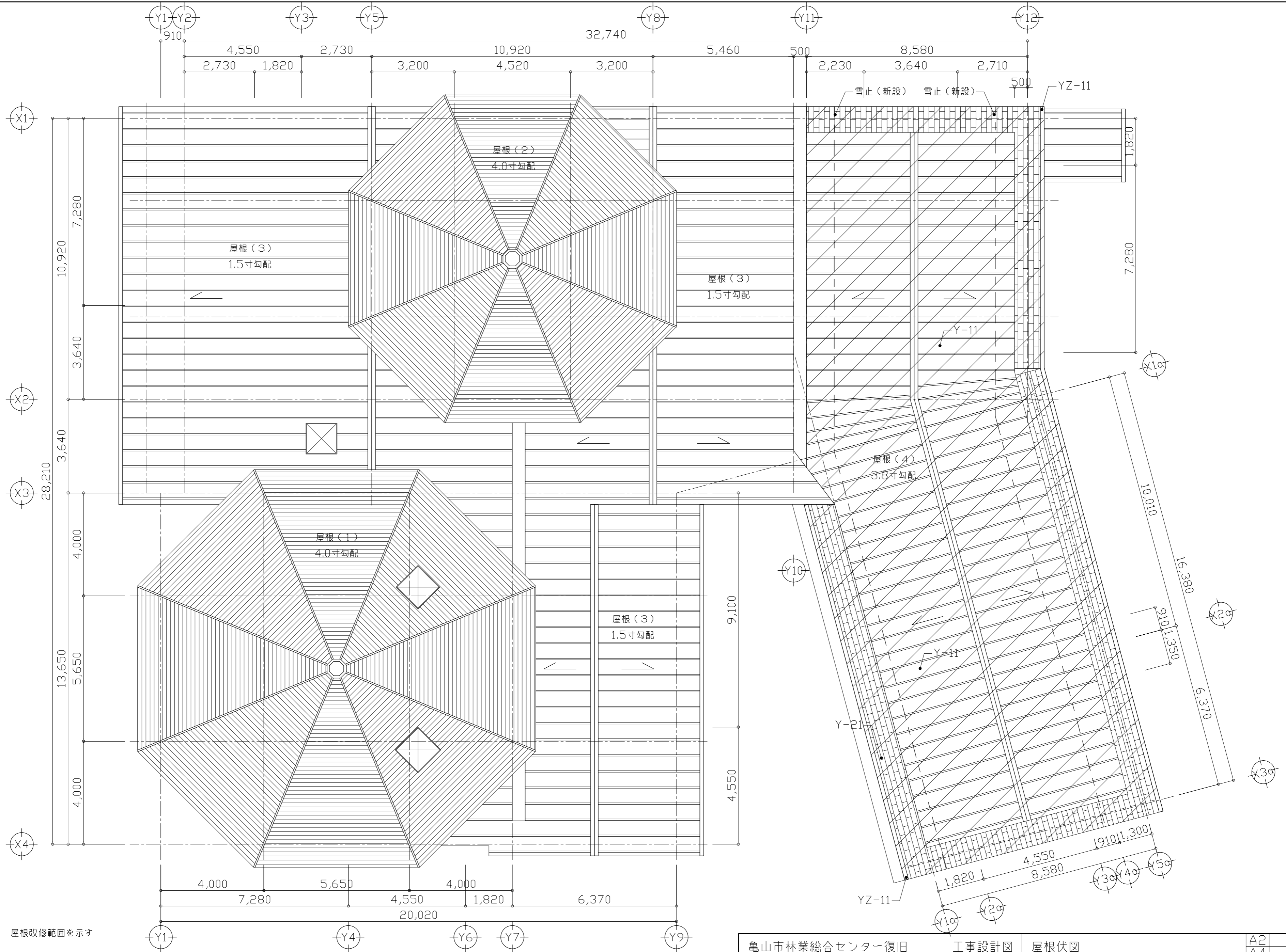
亀山市林業総合センター復旧 工事設計図		配置図	A2 1/300
株式会社 アスカ 総合設計		管理建築士・設計者 一級建築士 第90981号 谷川 精一	A4 1/600
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号		設計者 一級建築士 第242755号 矢野 孝義	(2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG kh
			A - 08



改修範囲を示す

平面図
A2:S= 1/100
A4:S= 1/200

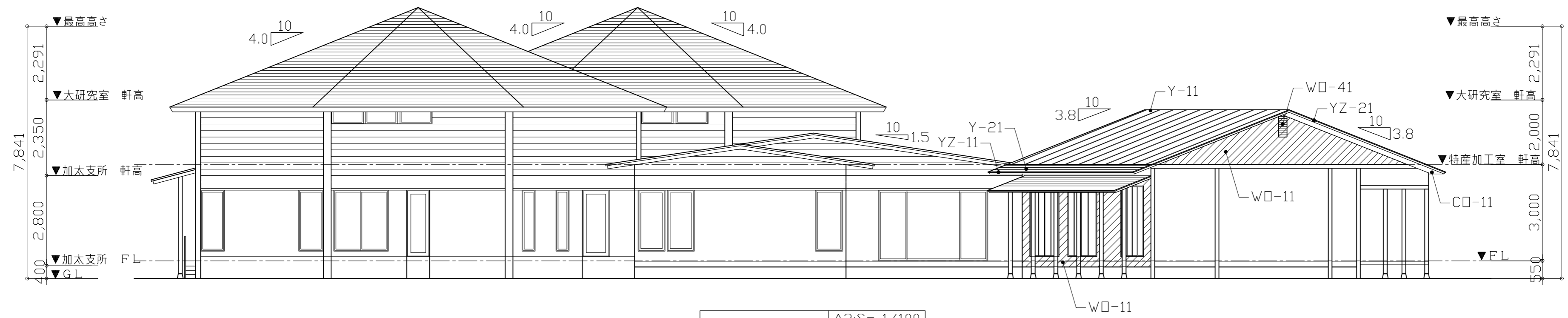
亀山市林業総合センター復旧 工事設計図		平面図	A2 1/100 A4 1/200
株式会社 アスカ 総合設計		管理建築士・設計者 一級建築士 第90981号 谷川 精一	(2014) H26 年 07月 H26a028-DWG kh
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号		設計者 一級建築士 第242755号 矢野 孝義	A - 09



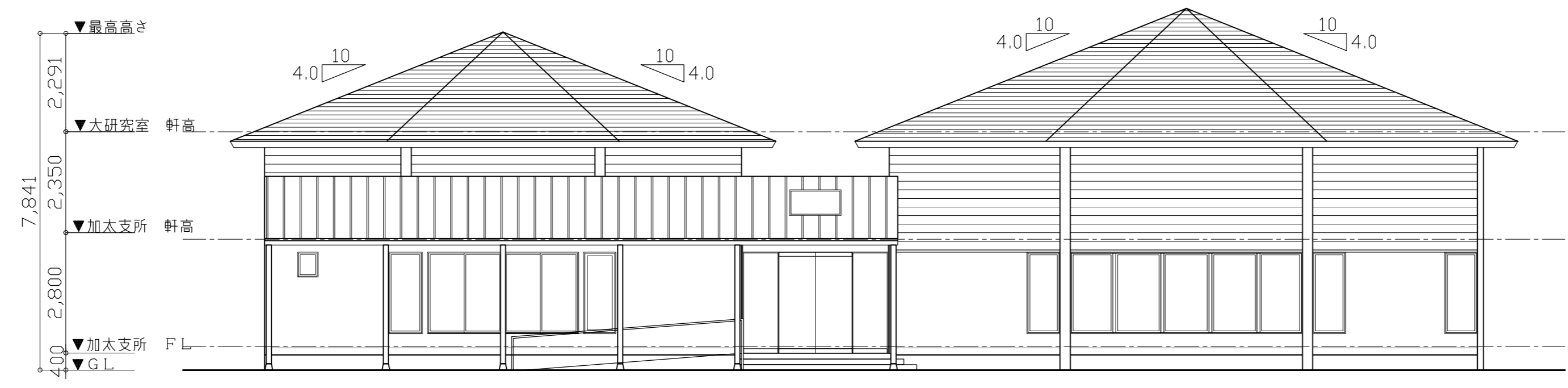
屋根改修範囲を示す

屋根伏図 A2:S= 1/100 A4:S= 1/200

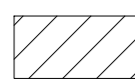
亀山市林業総合センター復旧 工事設計図		屋根伏図	A2 1/100 A4 1/200
株式会社 アスカ 総合設計		管理建築士・設計者 一級建築士 第 90981 号 谷川 精一	(2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG kh
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号		設計者 一級建築士 第 242755 号 矢野 孝義	A - 10




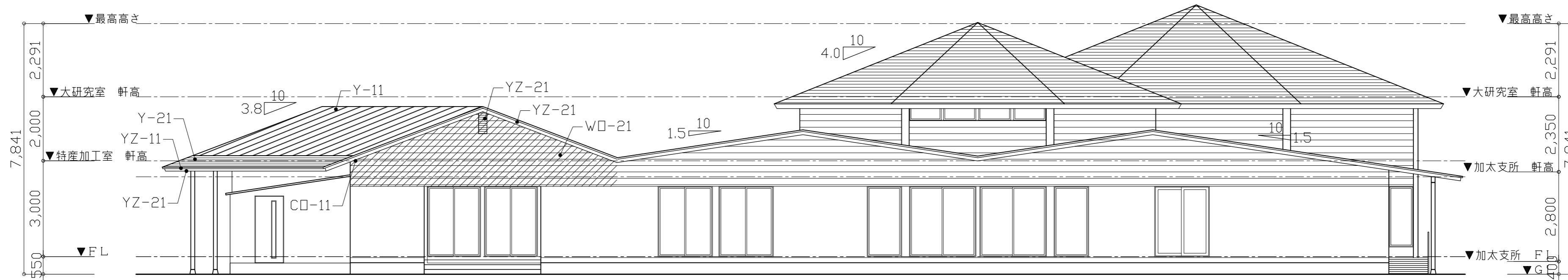
西立面図 A2:S=1/100
A4:S=1/200



北立面図 A2:S=1/100
A4:S=1/200

 外壁改修範囲を示す


亀山市林業総合センター復旧 工事設計図		立面図1	A2 1/100 A4 1/200
株式会社 アスカ 総合設計 		管理建築士・設計者 一級建築士 第90981号 谷川 精一	(2014) H26年 07月 H26a028-DWG kh
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号		設計者 一級建築士 第242755号 矢野 孝義	A - 11




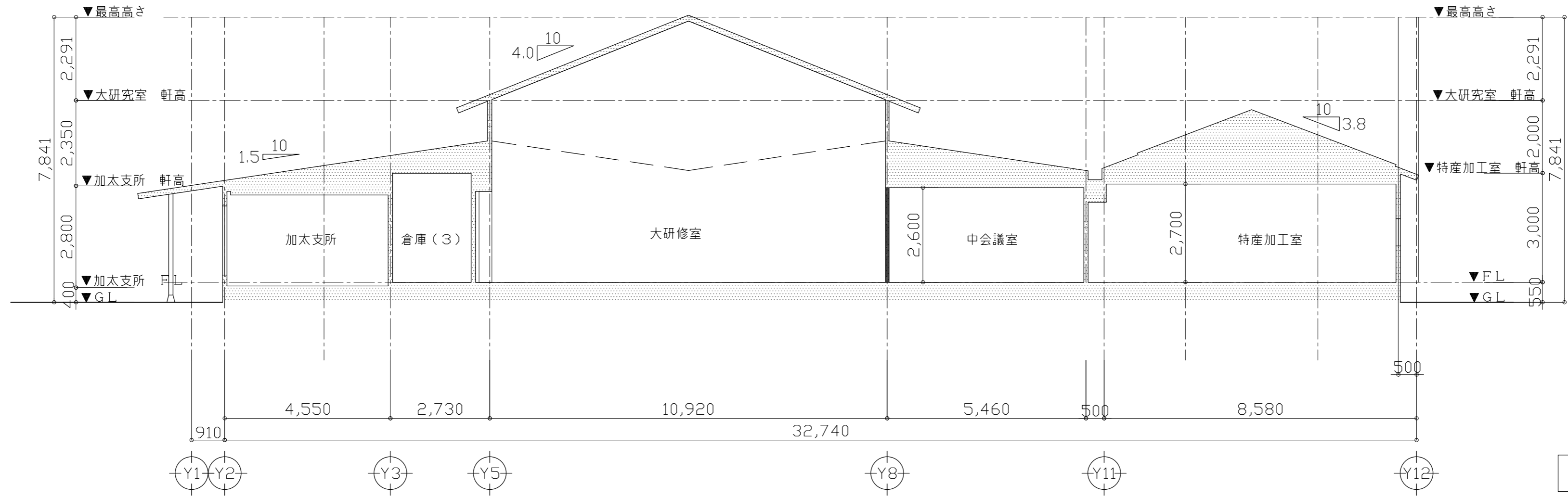
東立面図
A2:S= 1/100
A4:S= 1/200



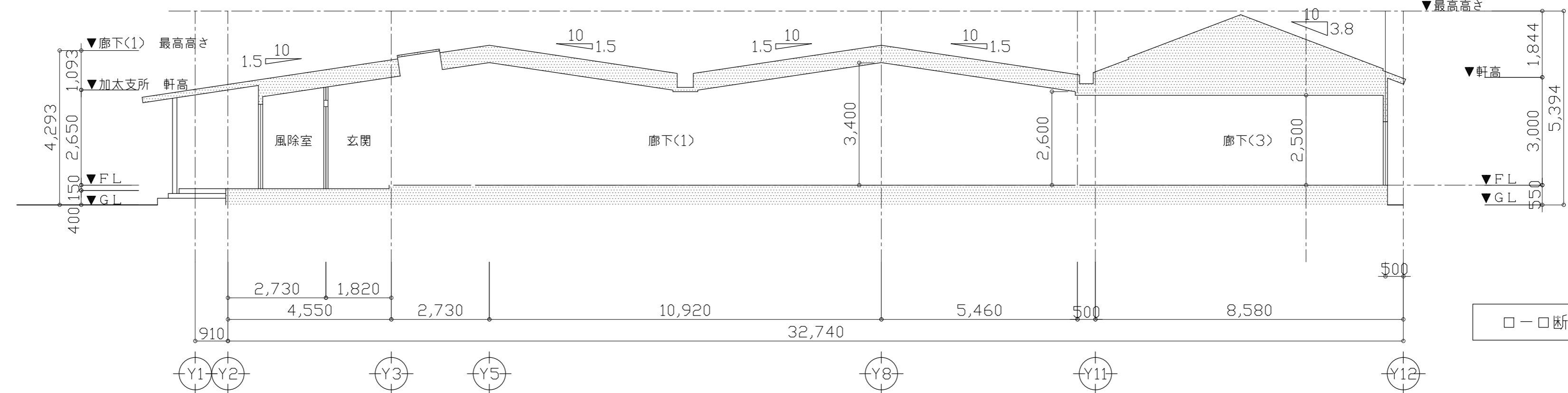
南立面図
A2:S= 1/100
A4:S= 1/200

 外壁改修範囲を示す

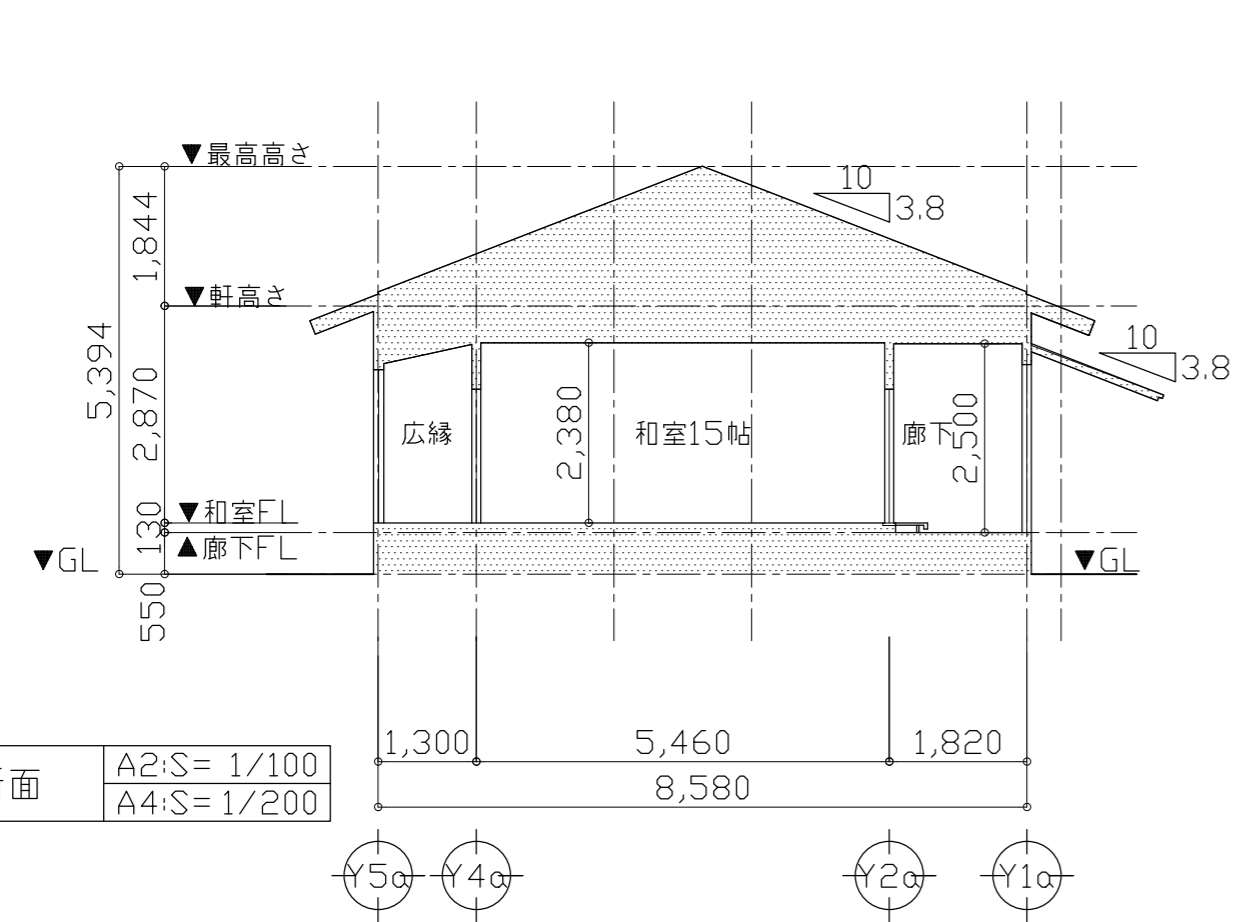
亀山市林業総合センター復旧 工事設計図		立面図2	A2 1/100
株式会社 アスカ 総合設計 		管理建築士・設計者	A4 1/200
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号		一級建築士 第90981号 谷川 精一	(2014) H26 年 07月
		設計者	H26a028-DWG kh
		一級建築士 第242755号 矢野 孝義	A - 12



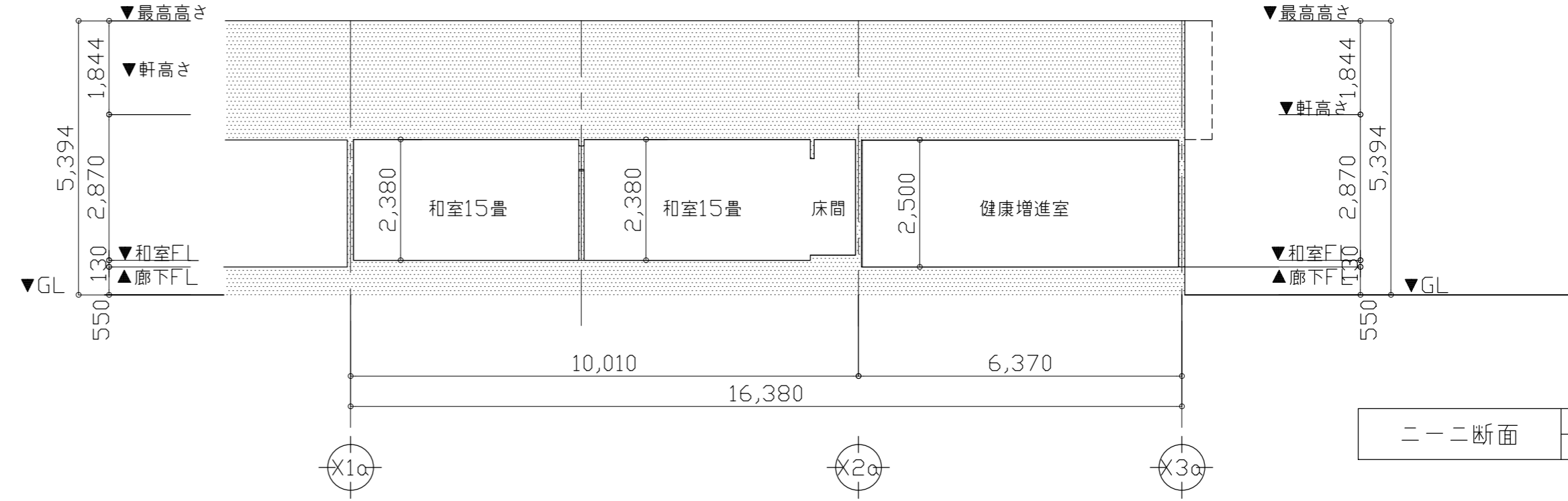
イーイ断面 A2:S= 1/100
A4:S= 1/200



ロロ断面 A2:S= 1/100
A4:S= 1/200

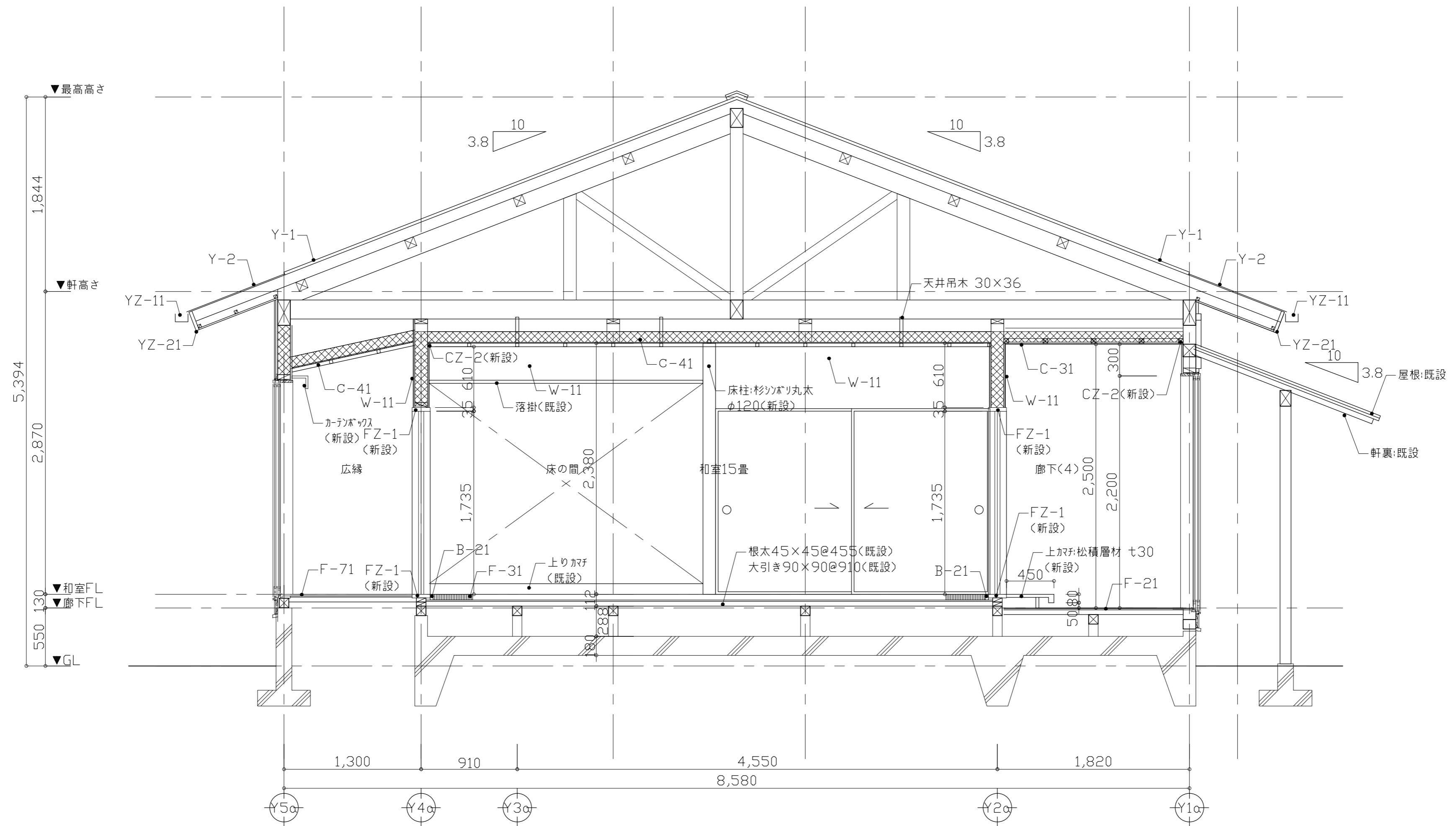


ハハ断面 A2:S= 1/100
A4:S= 1/200

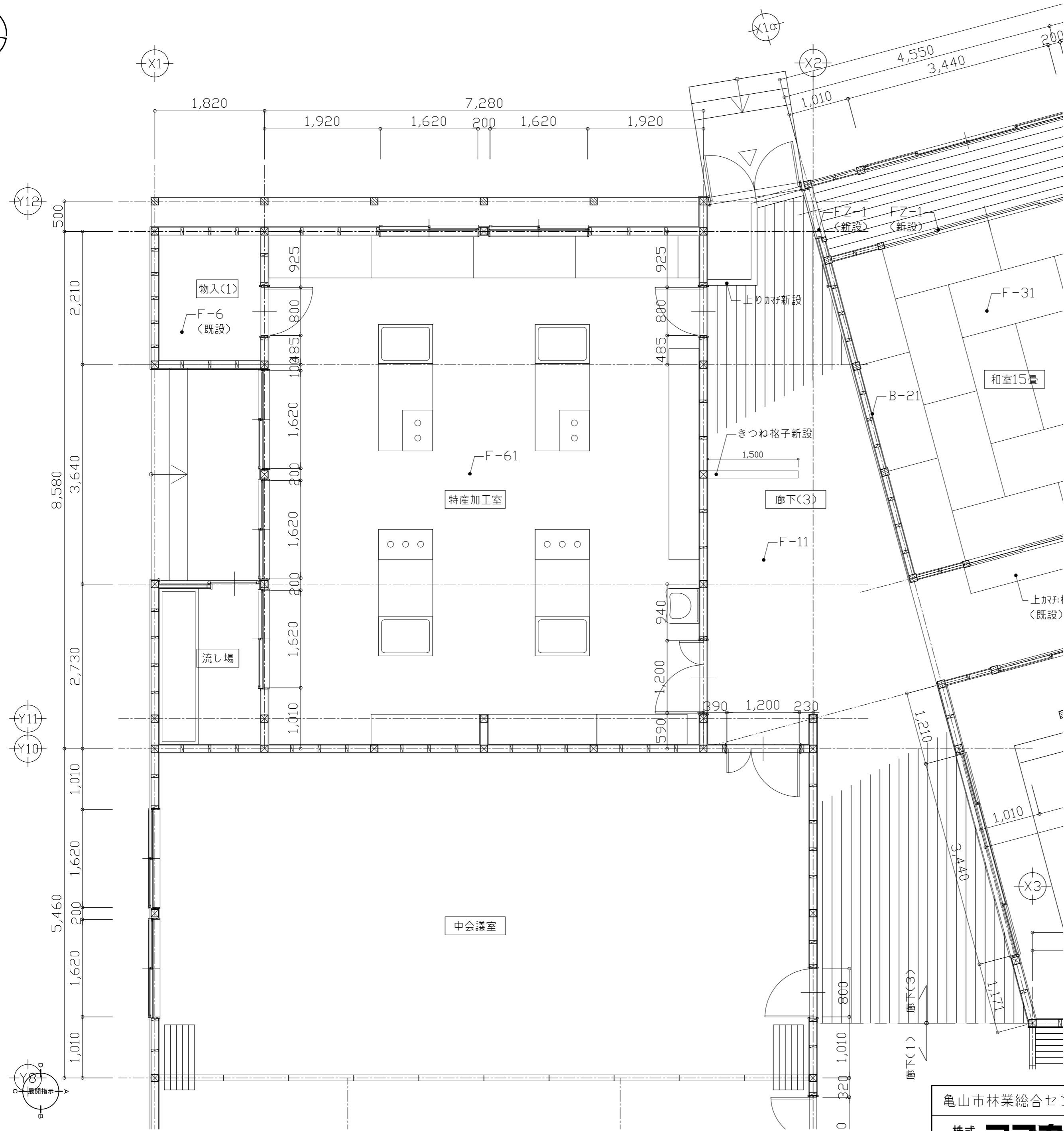
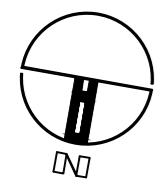


ニニ断面 A2:S= 1/100
A4:S= 1/200

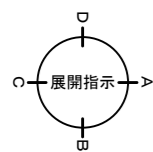
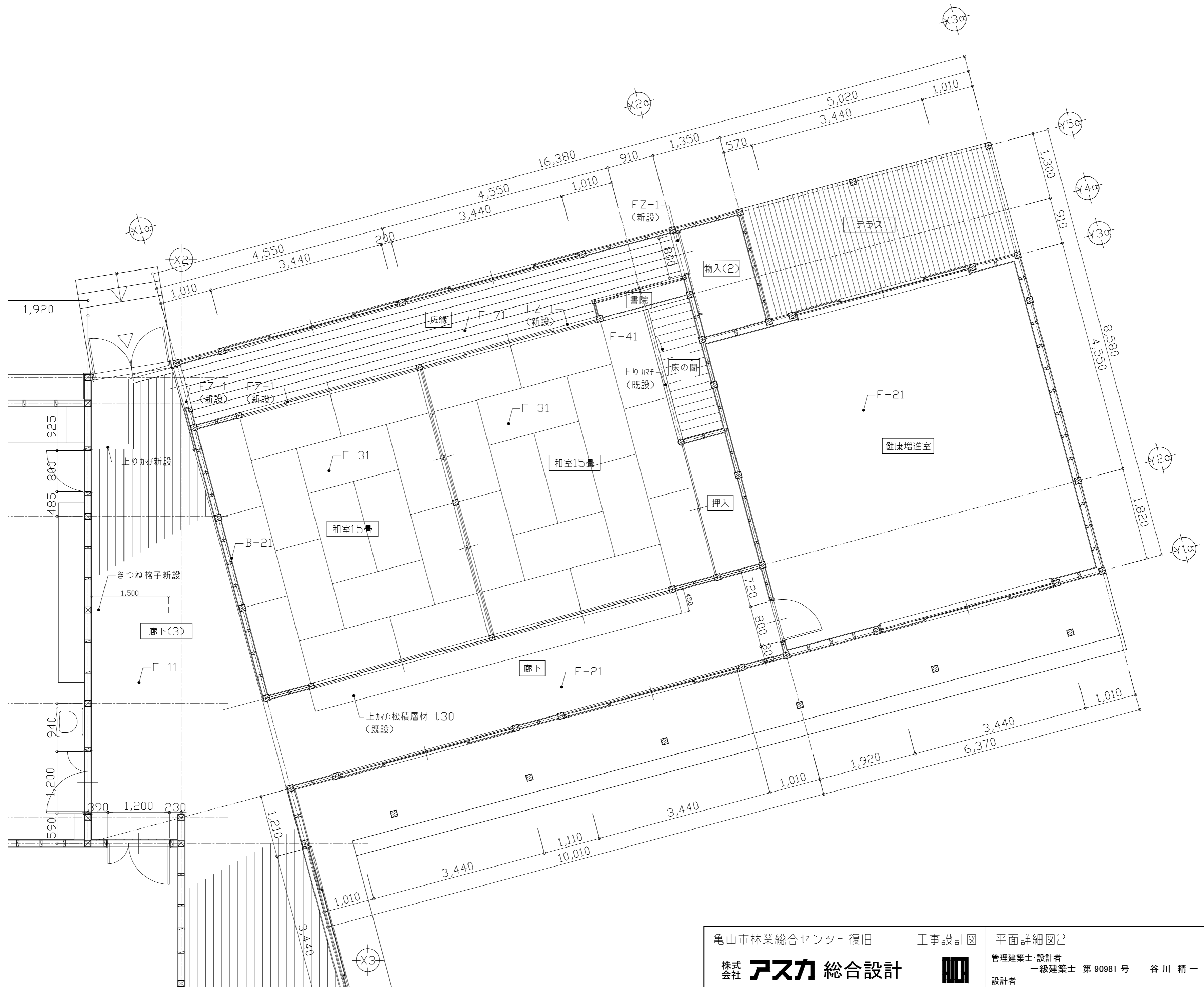
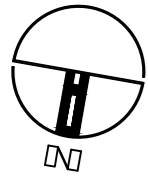
亀山市林業総合センター復旧 工事設計図		断面図		A2 1/100 A4 1/200
株式会社 アスカ 総合設計		管理建築士・設計者 一級建築士 第 90981 号 谷川 精一		(2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG st
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号		設計者 一級建築士 第 242755 号 矢野 孝義		A - 13



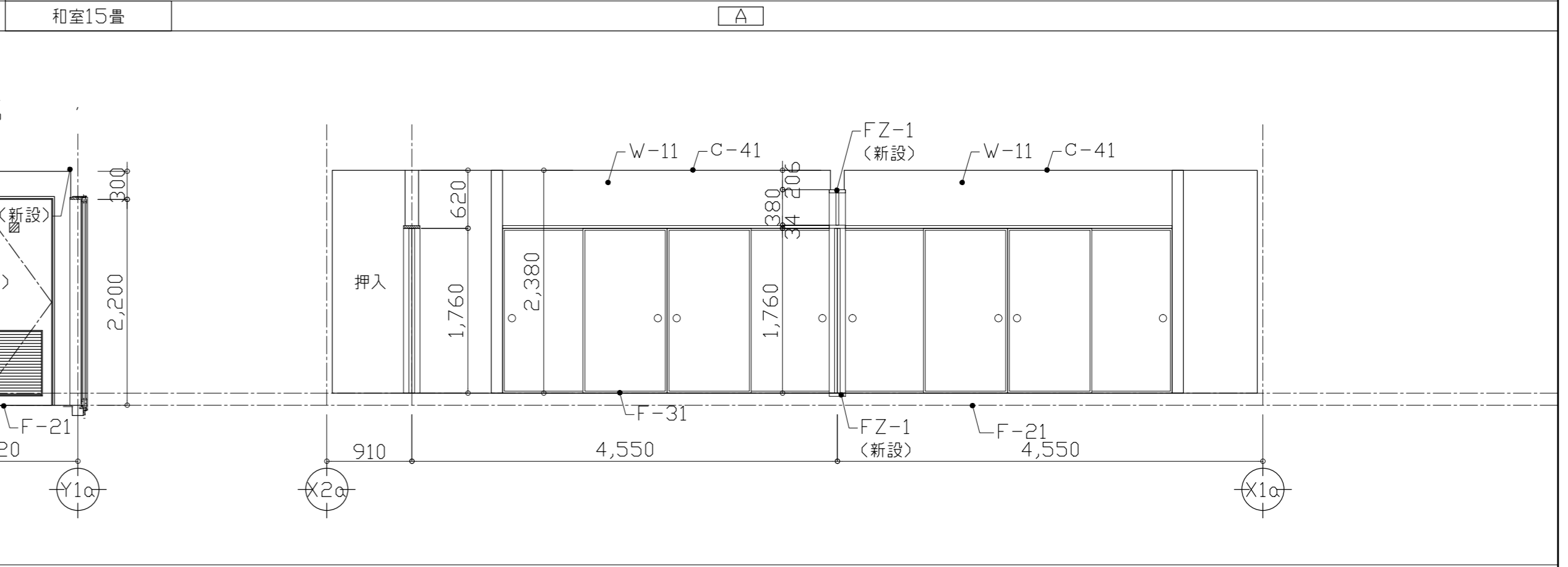
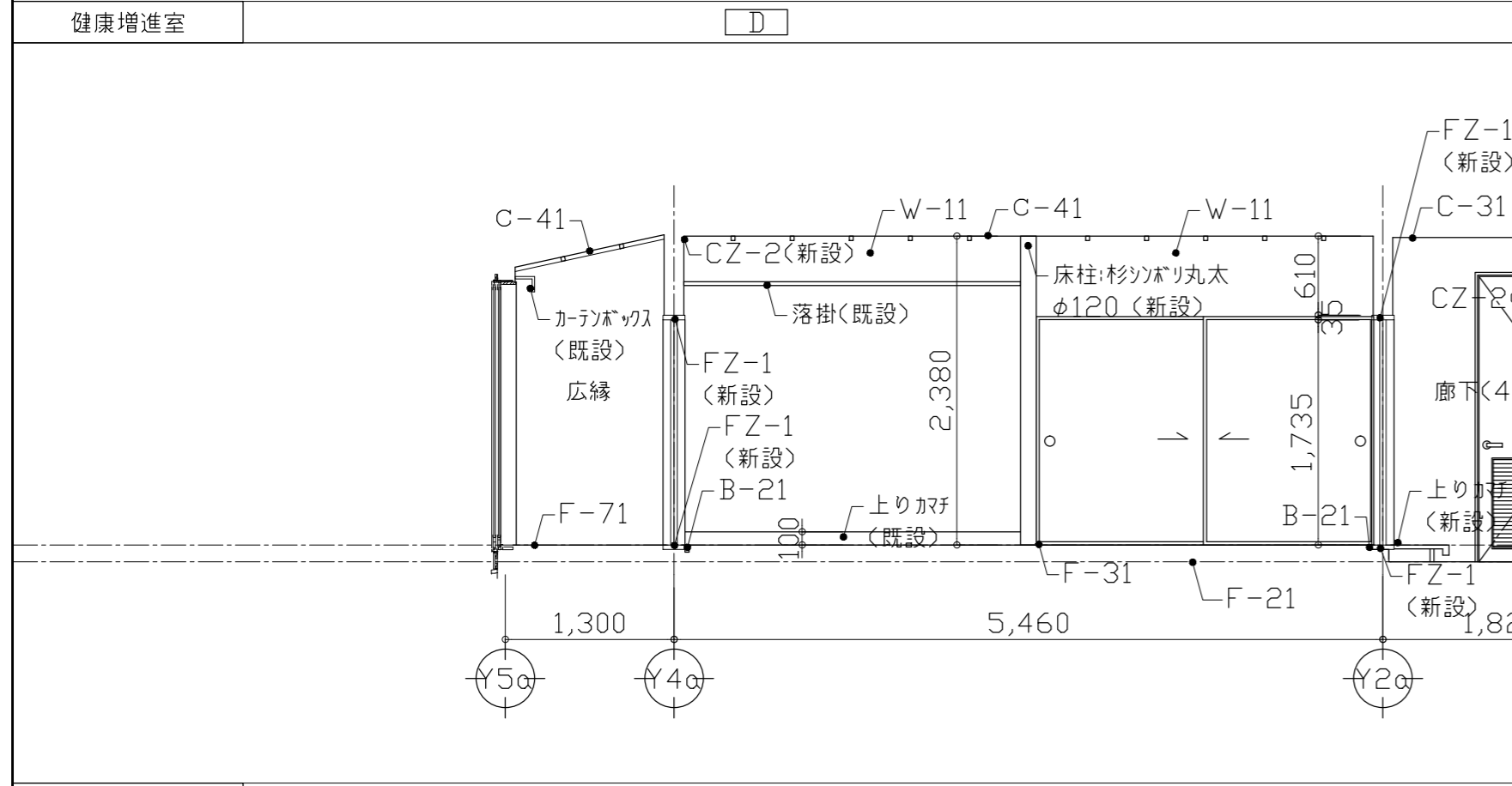
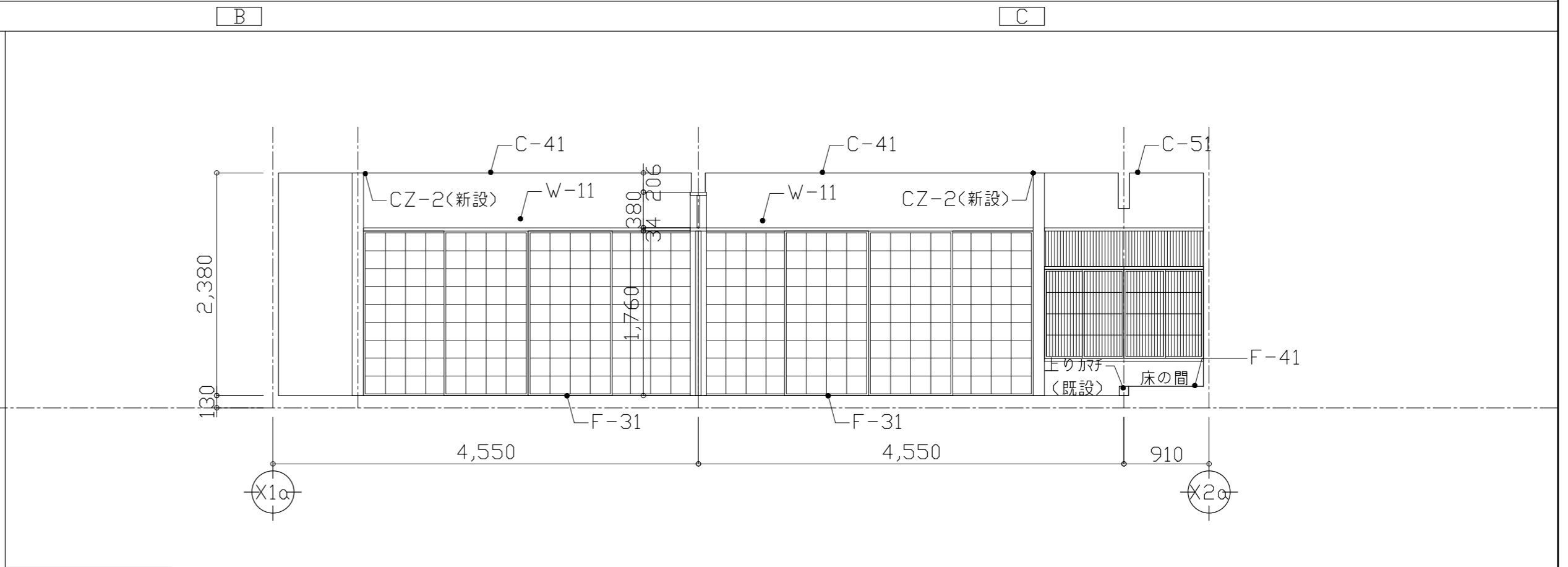
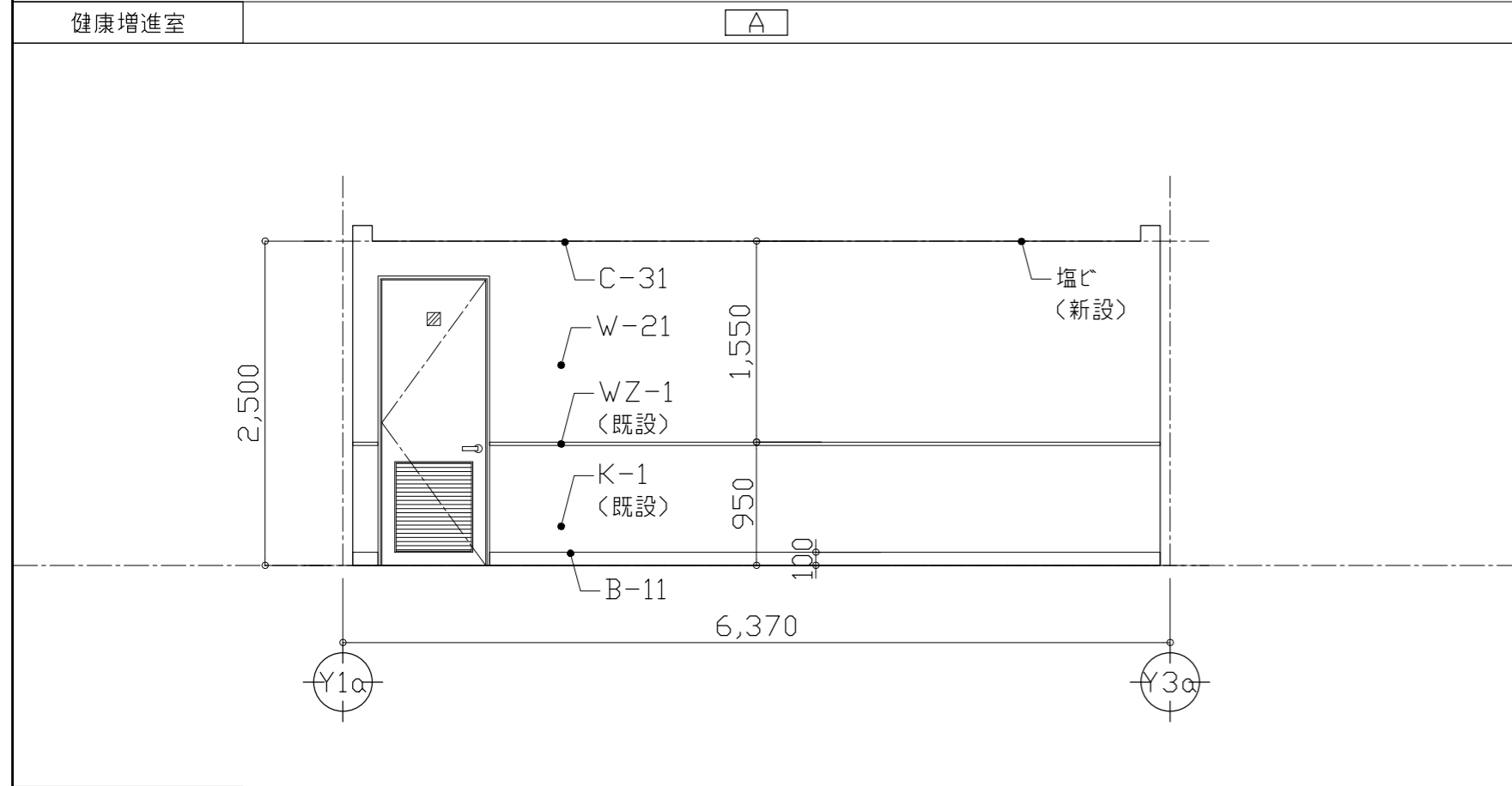
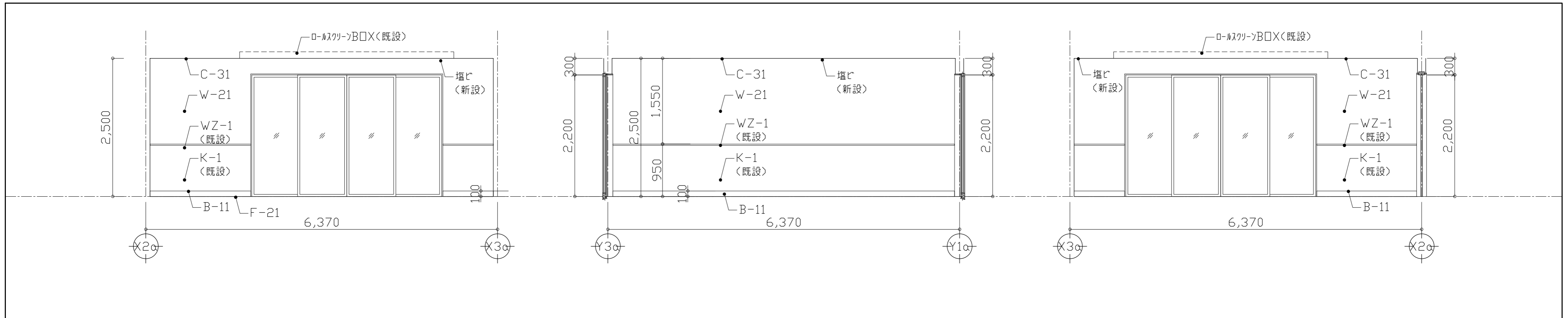
亀山林業総合センター復旧 工事設計図		矩計図	A2 1/30 A4 1/60
株式会社 アスカ 総合設計		管理建築士・設計者 一級建築士 第 90981 号 谷川 精一	(2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG st
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号		設計者 一級建築士 第 242755 号 矢野 孝義	A - 14



亀山市林業総合センター復旧 株式会社 アスカ 総合設計 三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号	工事設計図 アスカ 設計者 一級建築士 第242755号 矢野 孝義	平面詳細図1 管理建築士・設計者 一級建築士 第90981号 谷川 精一 (2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG kh A - 15	A2 1/50 A4 1/100
--	---	--	---------------------

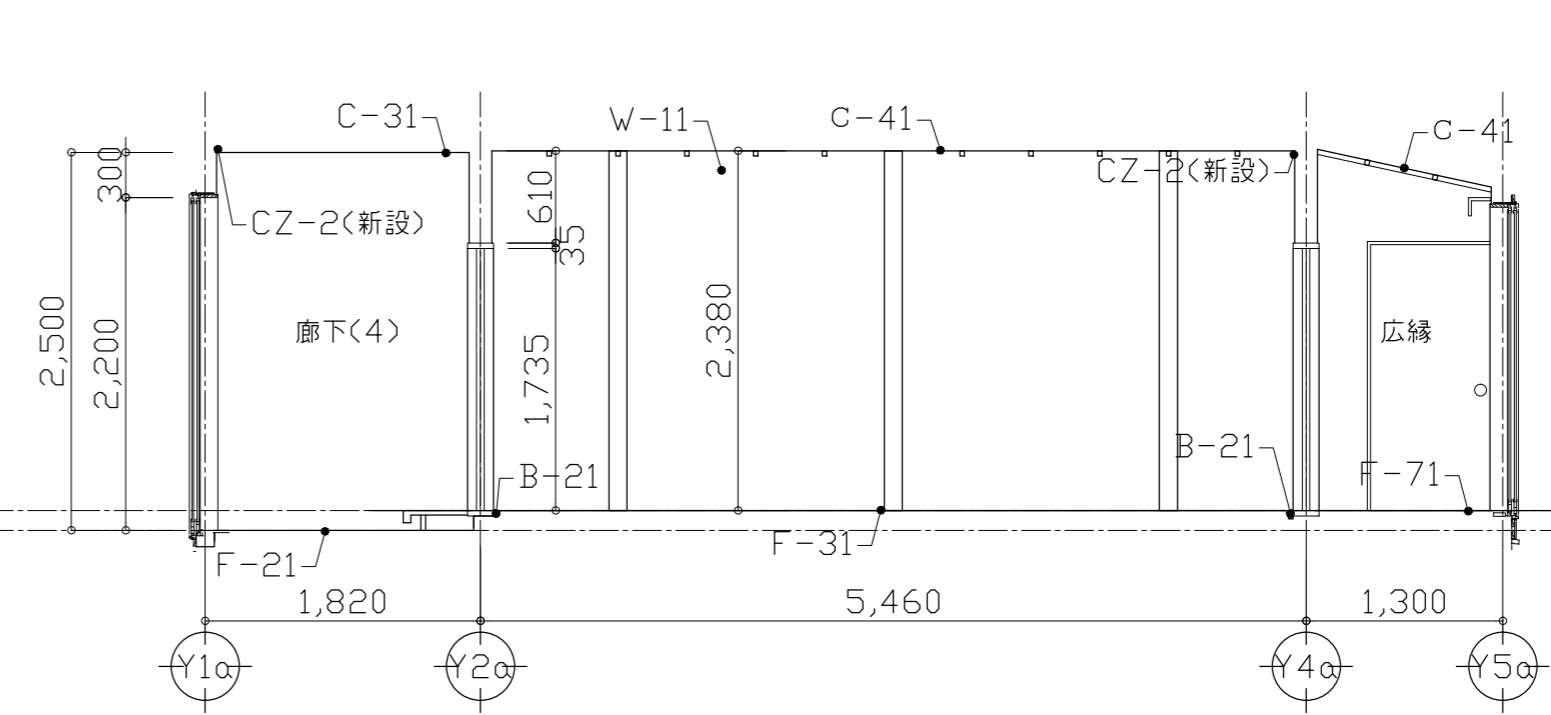
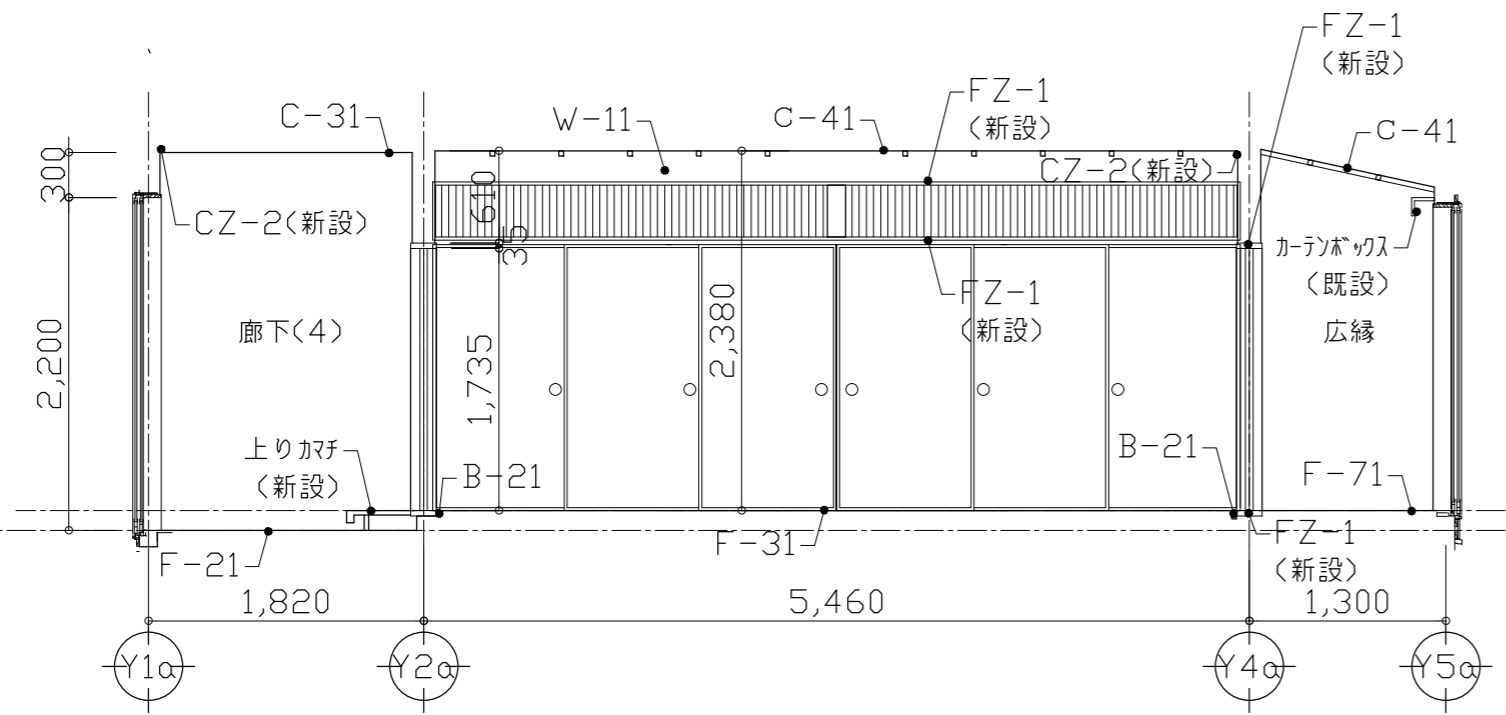


龜山市林業総合センター復旧 工事設計図		平面詳細図2	A2 1/50
			A4 1/100
管理建築士・設計者		(2014) H26 年 07 月	H26a028-DWG kh
株式会社 アスカ 総合設計	一級建築士 第 90981 号 谷川 精一	設計者	一級建築士 第 242755 号 矢野 孝義
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号			A - 16



健康増進室	A	B	C
健康増進室	D	和室15畳	A
和室15畳	B	C	

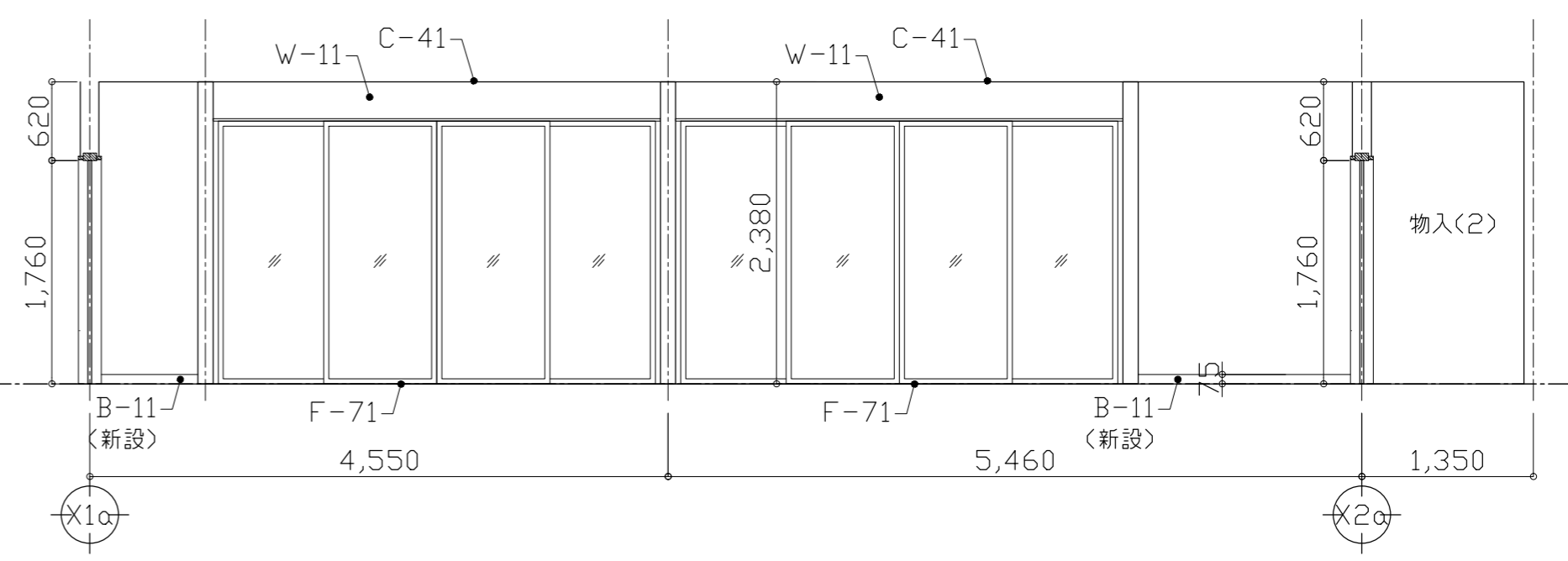
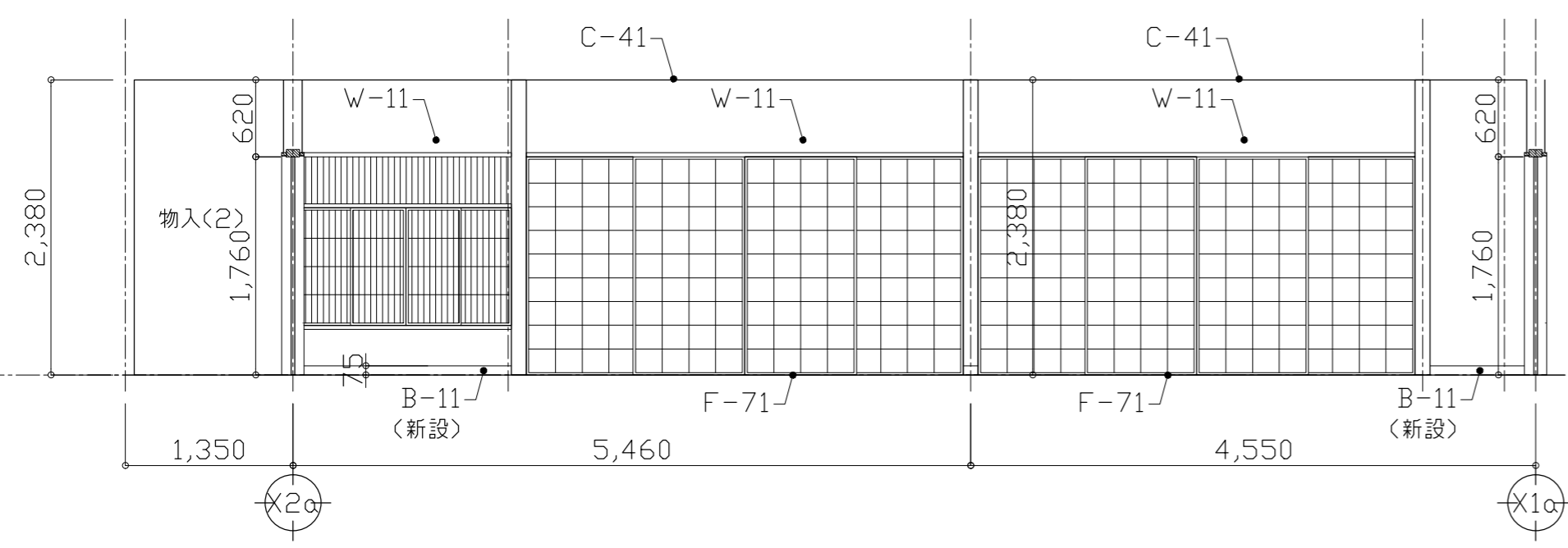
亀山市林業総合センター復旧 工事設計図 株式会社 アスカ 総合設計 三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号	展開図1 管理建築士・設計者 一級建築士 第90981号 谷川 精一 設計者 一級建築士 第242755号 矢野 孝義	A2 1/50 A4 1/100 (2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG kh A - 17
--	---	--



和室15畳

D

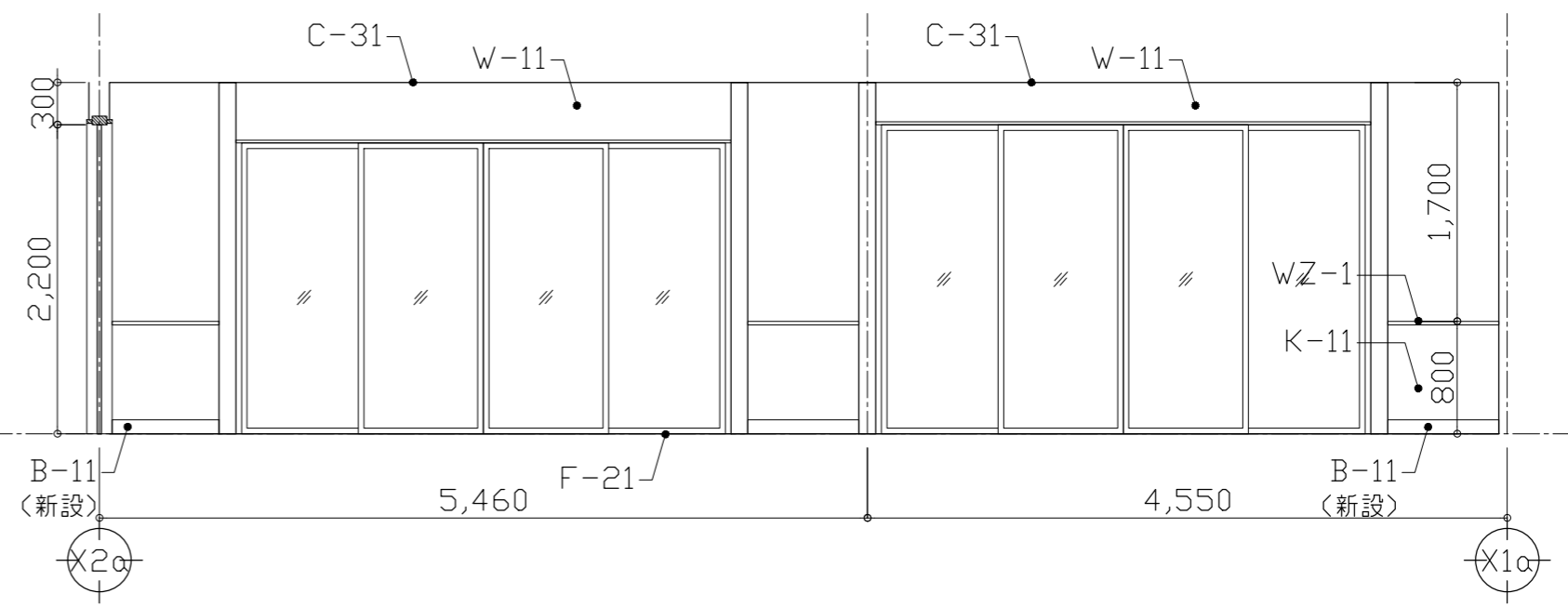
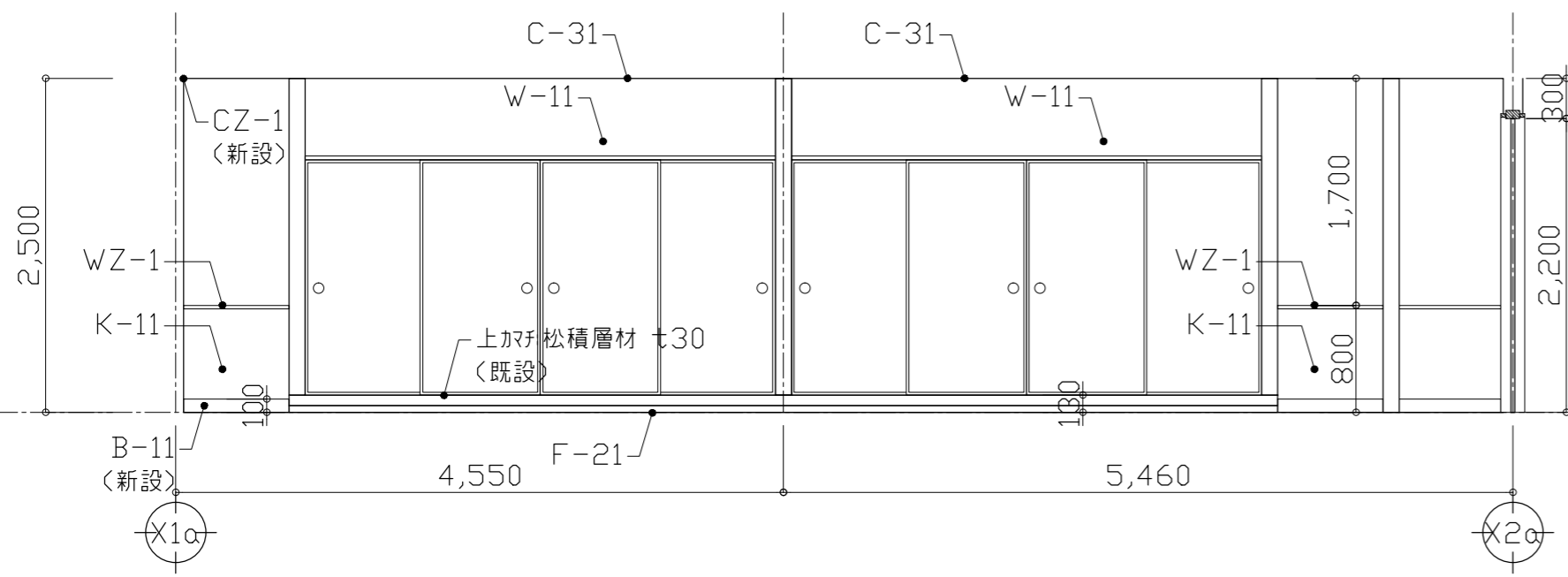
D



広縁

A

C

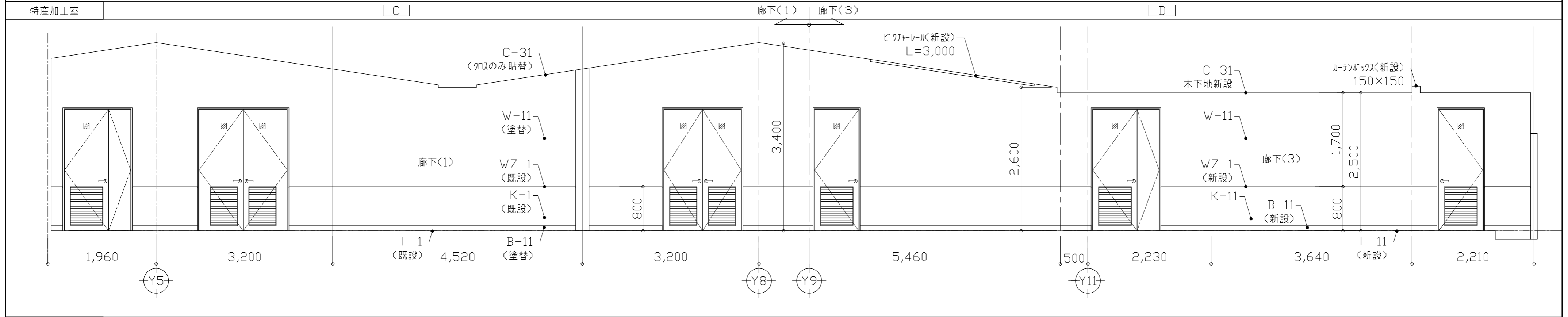
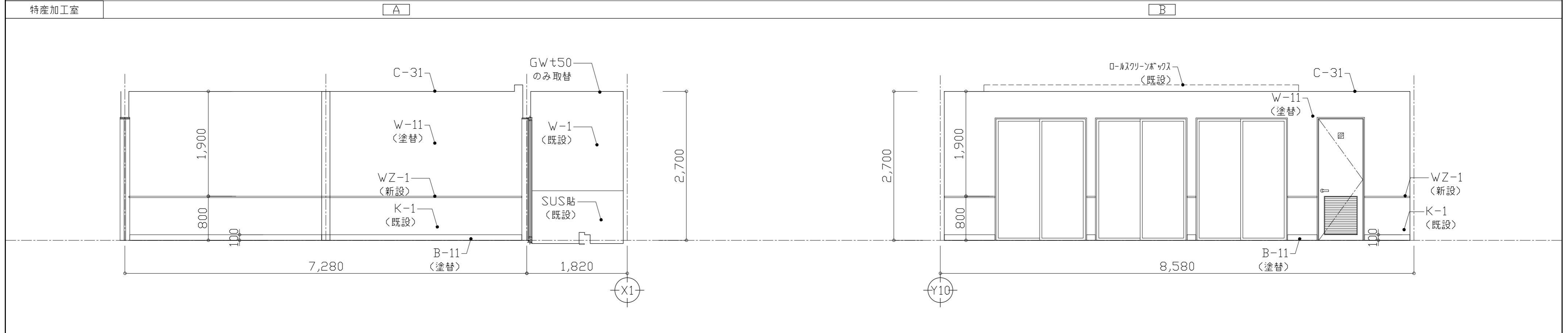
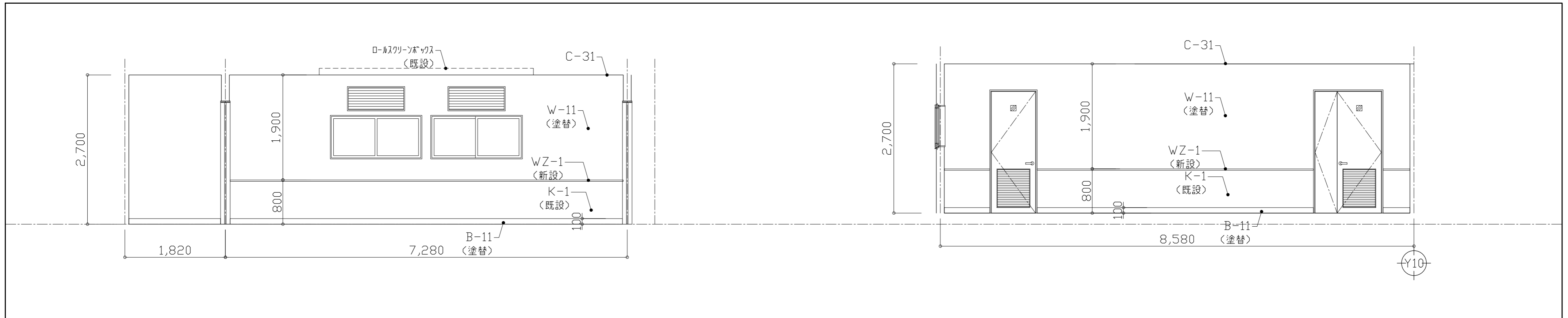


廊下(4)

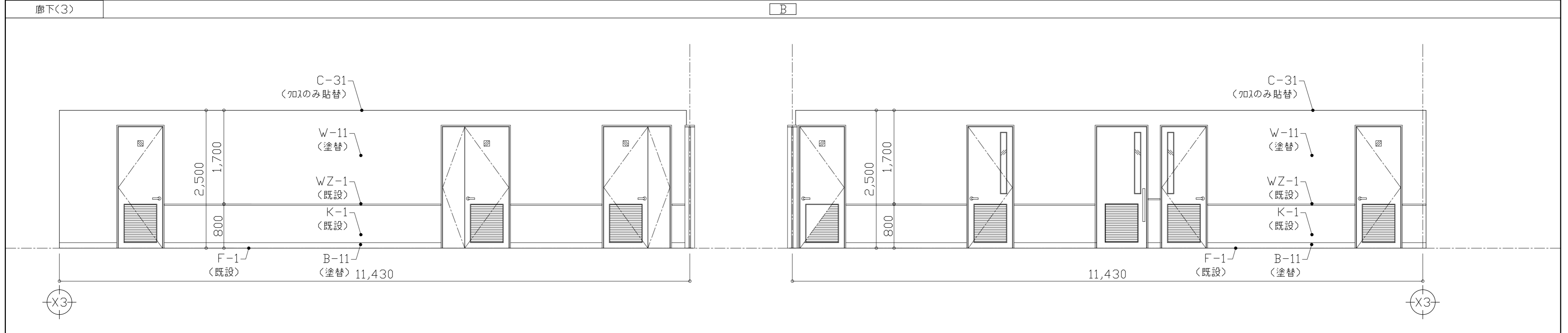
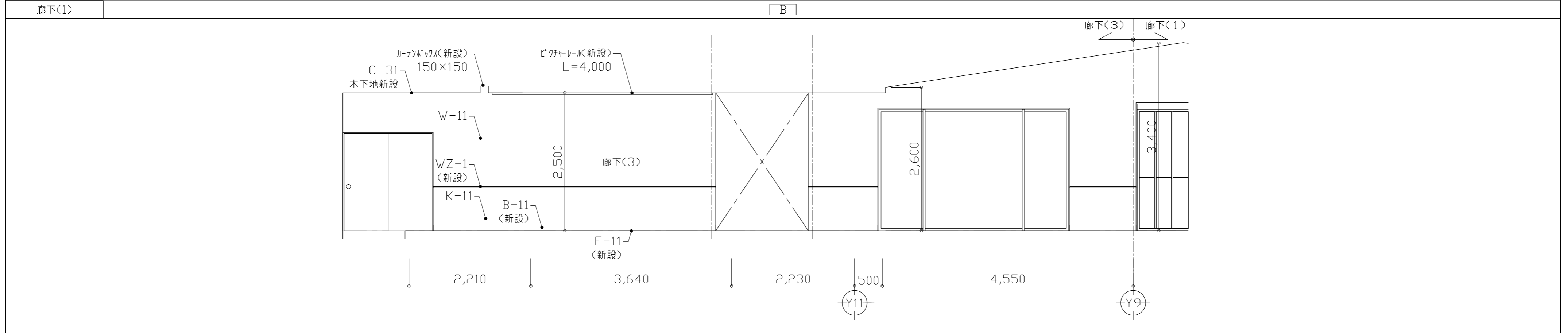
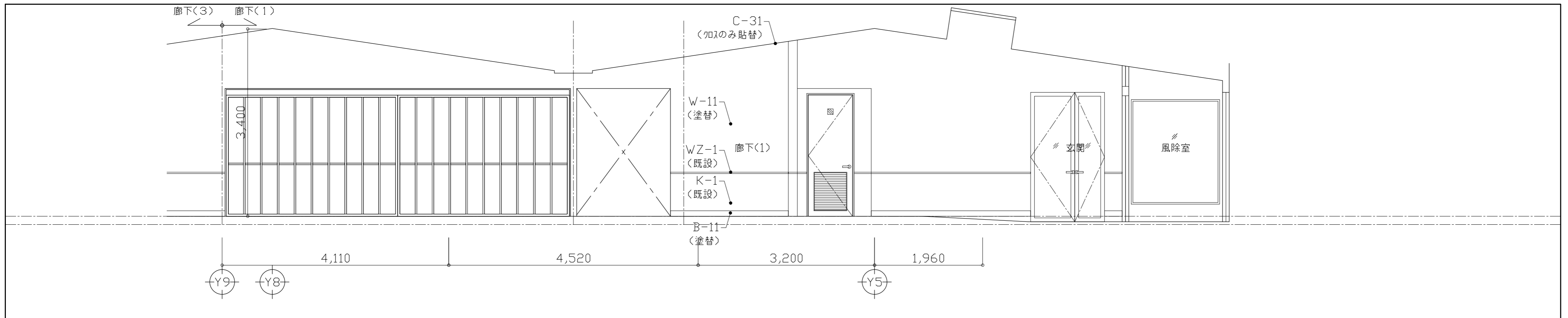
A

C

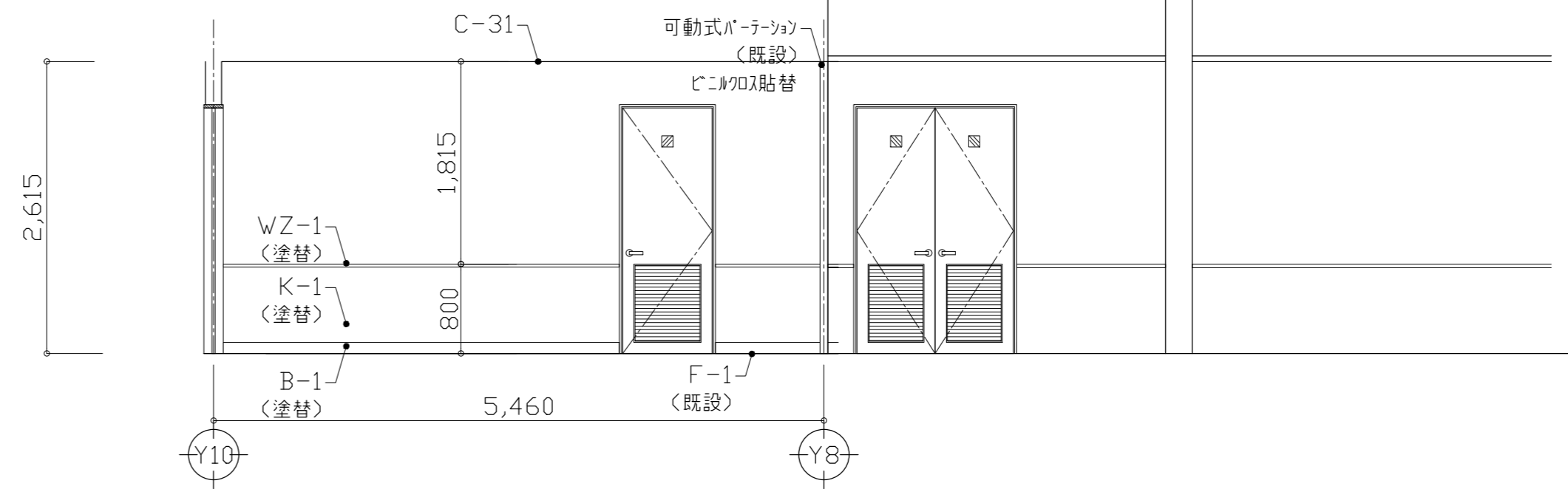
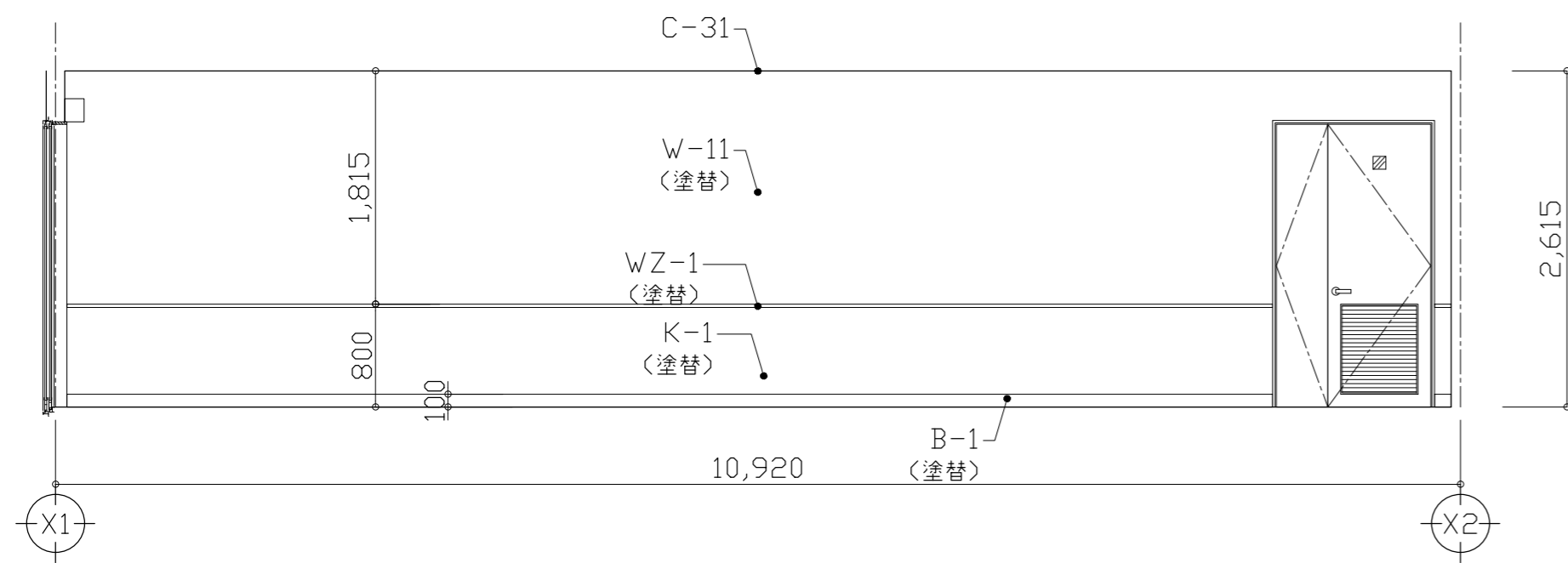
亀山市林業総合センター復旧 工事設計図 株式会社 アスカ 総合設計 三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号	展開図2 管理建築士・設計者 一級建築士 第90981号 谷川 精一 設計者 一級建築士 第242755号 矢野 孝義	A2 1/50 A4 1/100 (2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG kh A - 18
---	---	--



廊下(1)(3)				
亀山市林業総合センター復旧 工事設計図 展開図3		管理建築士・設計者 一級建築士 第90981号 谷川 精一		A2 1/50 A4 1/100 (2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG kh
株式会社 アスカ 総合設計		設計者 一級建築士 第242755号 矢野 孝義		A - 19
<small>三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号</small>				



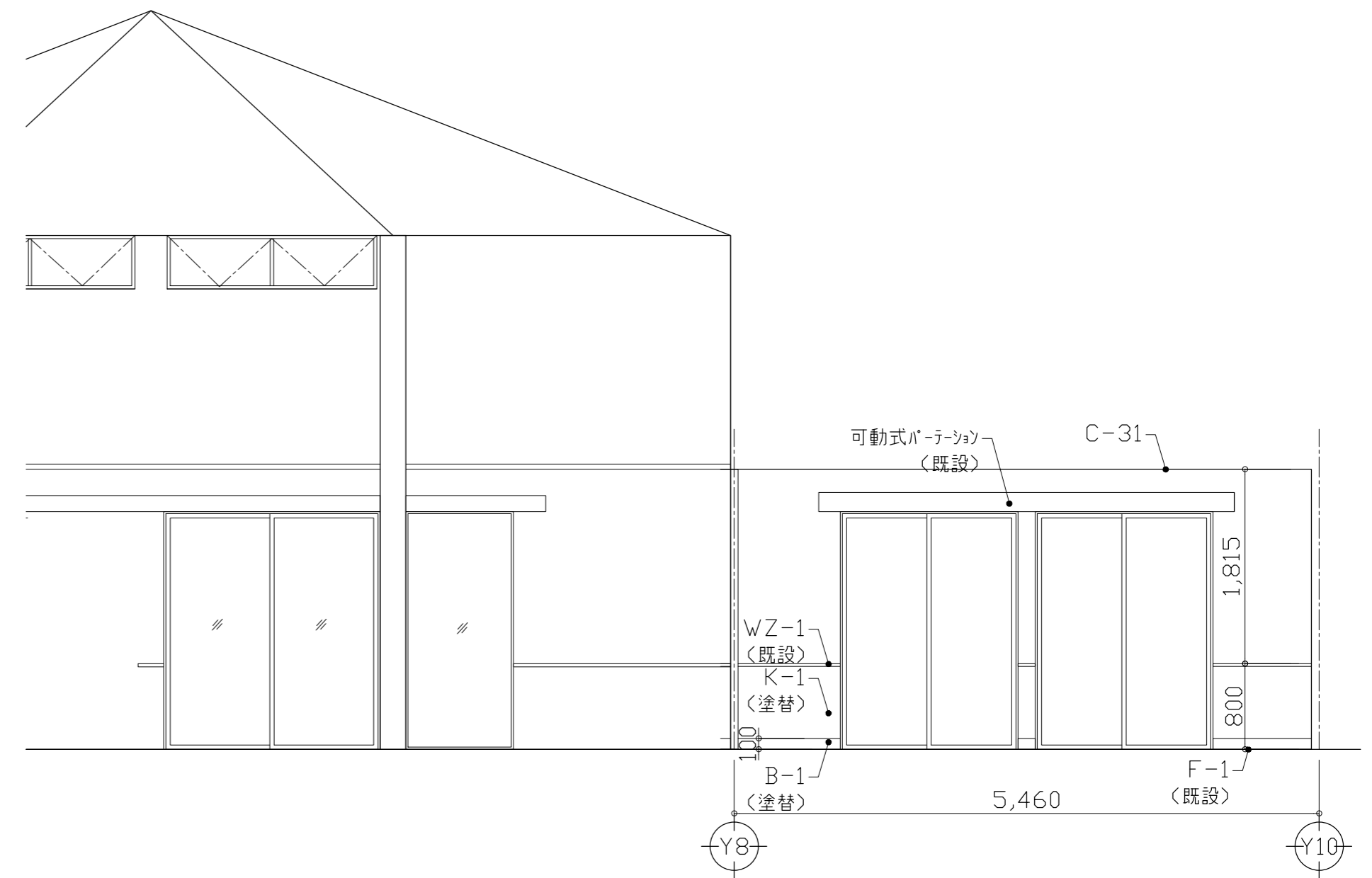
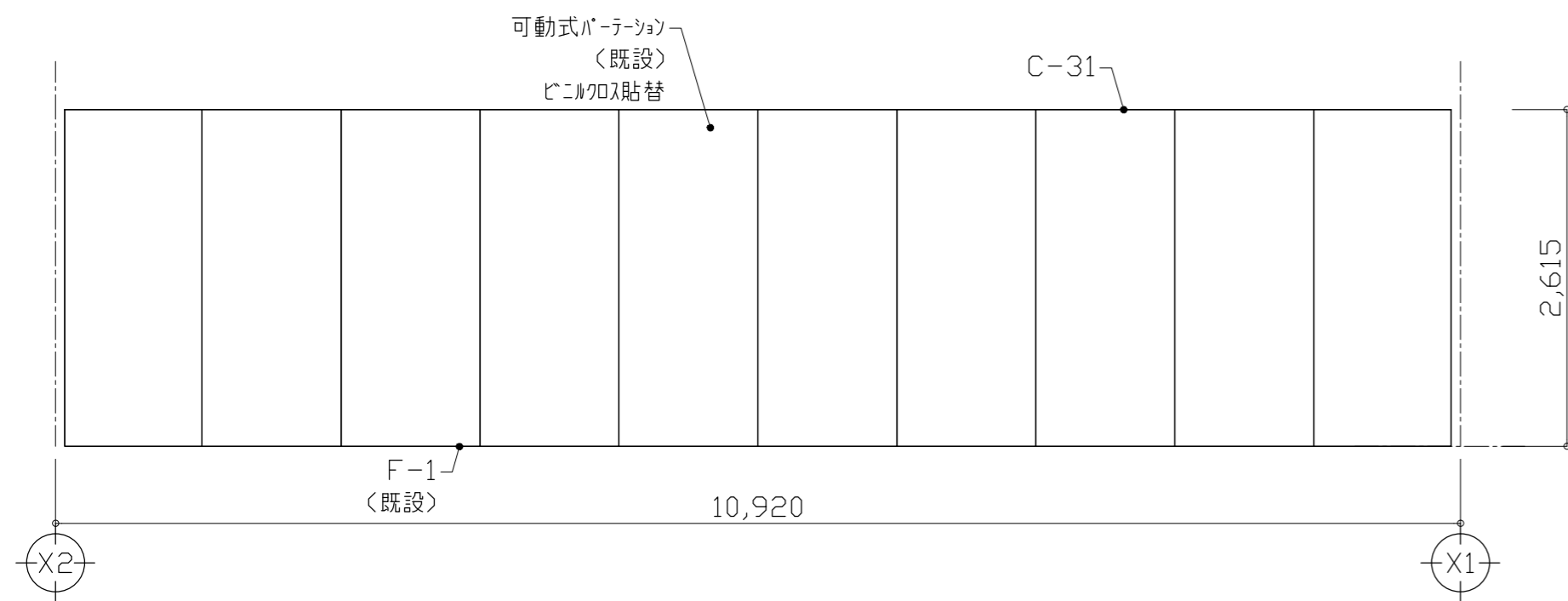
廊下(2)	A	C	亀山市林業総合センター復旧 工事設計図 展開図4	A2 1/50 A4 1/100 (2014) H26年 07月 H26a028-DWG kh
株式会社 アスカ 総合設計 三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号			管理建築士・設計者 一級建築士 第90981号 谷川 精一 設計者 一級建築士 第242755号 矢野 孝義	A - 20



大研修室・中会議室

A

B

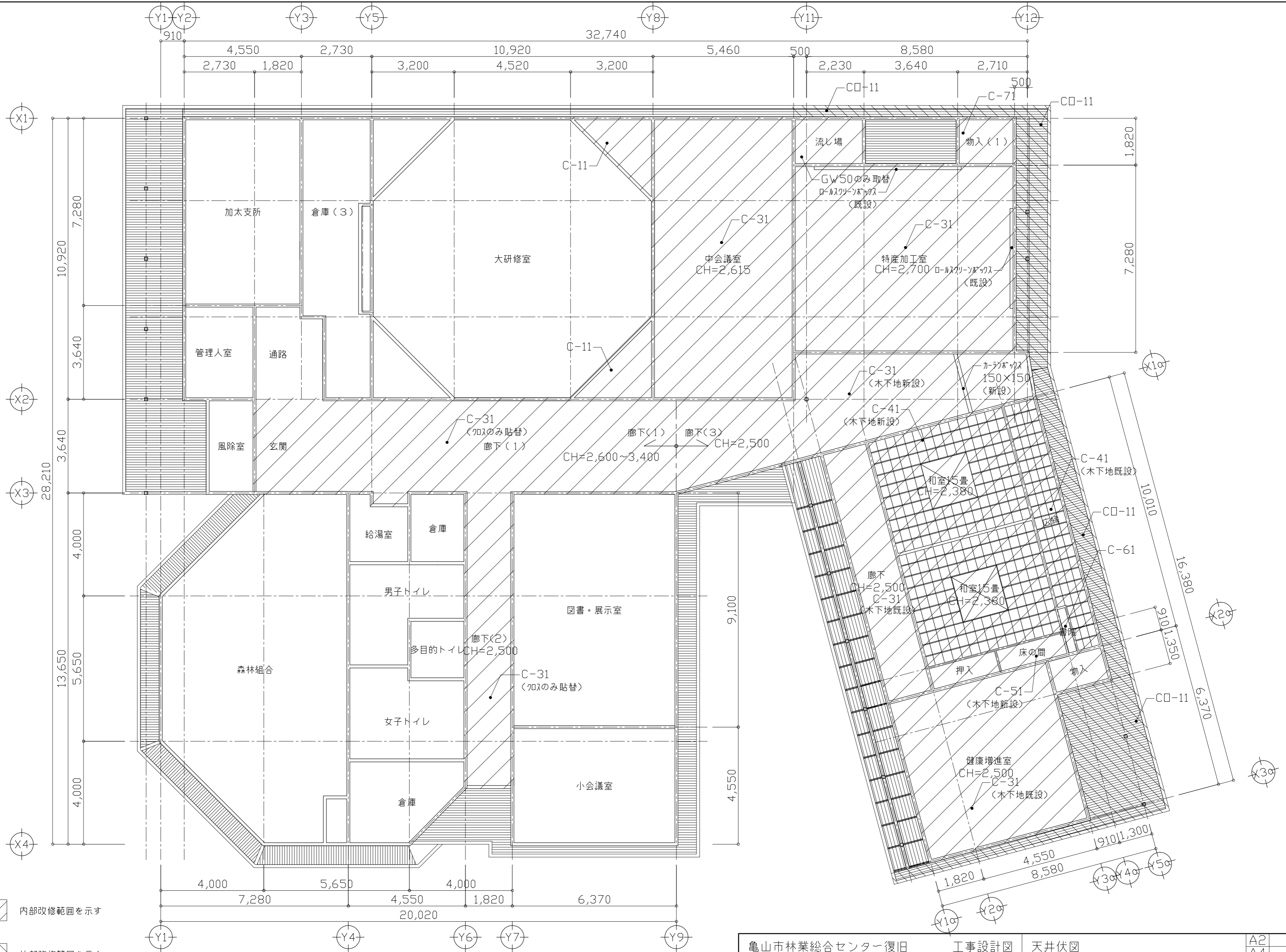
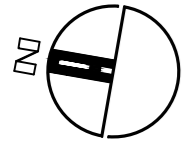


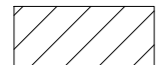
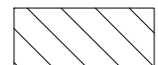
大研修室・中会議室

C

D

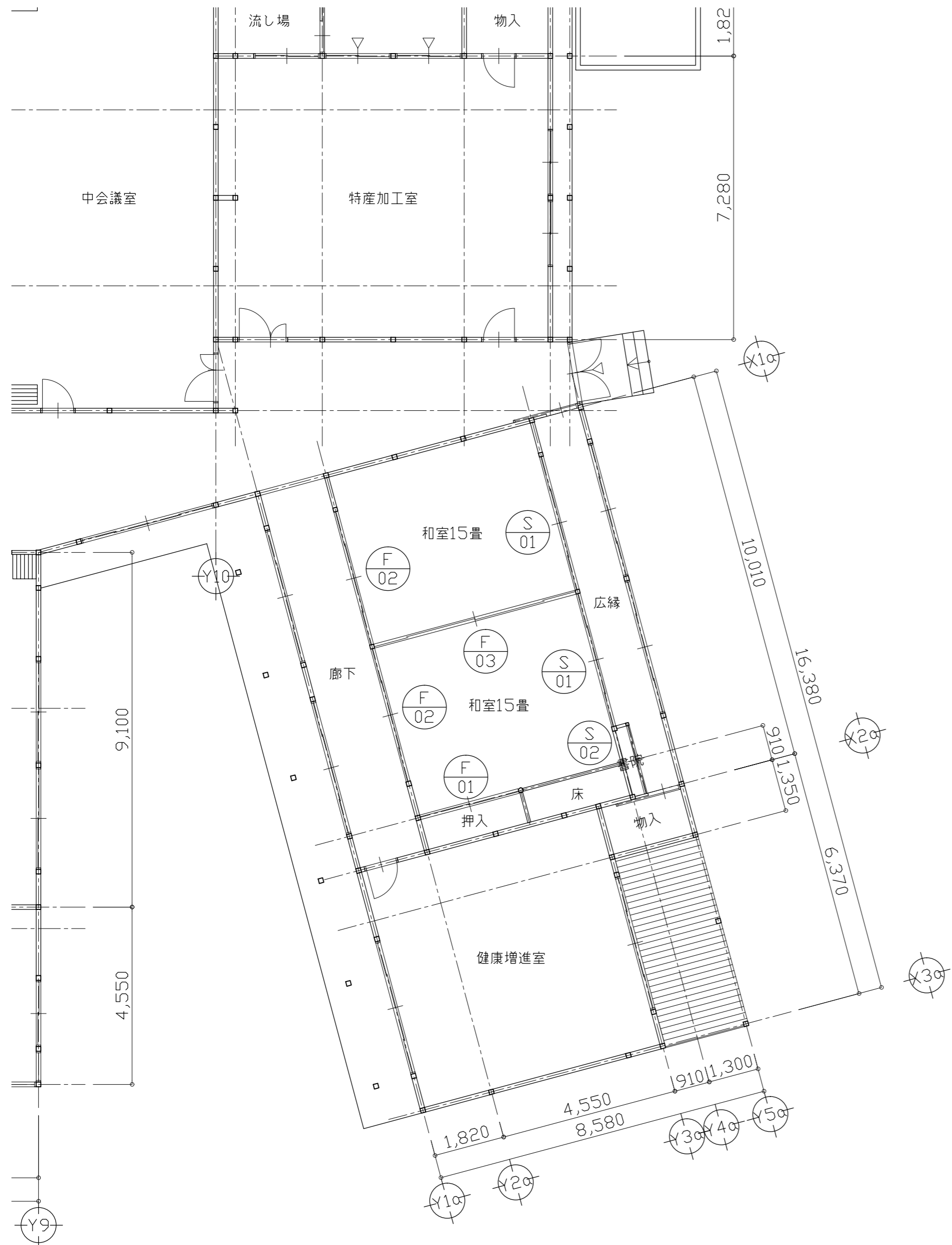
亀山市林業総合センター復旧 工事設計図 展開図5		A2 1/50 A4 1/100
株式会社 アスカ 総合設計		(2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG st
管理建築士・設計者 一級建築士 第 90981 号 谷川 精一 設計者 一級建築士 第 242755 号 矢野 孝義		A - 21
<small>三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号</small>		



 内部改修範囲を示す
 外部改修範囲を示す

平面図
 A2:S=1/100
 A4:S=1/200

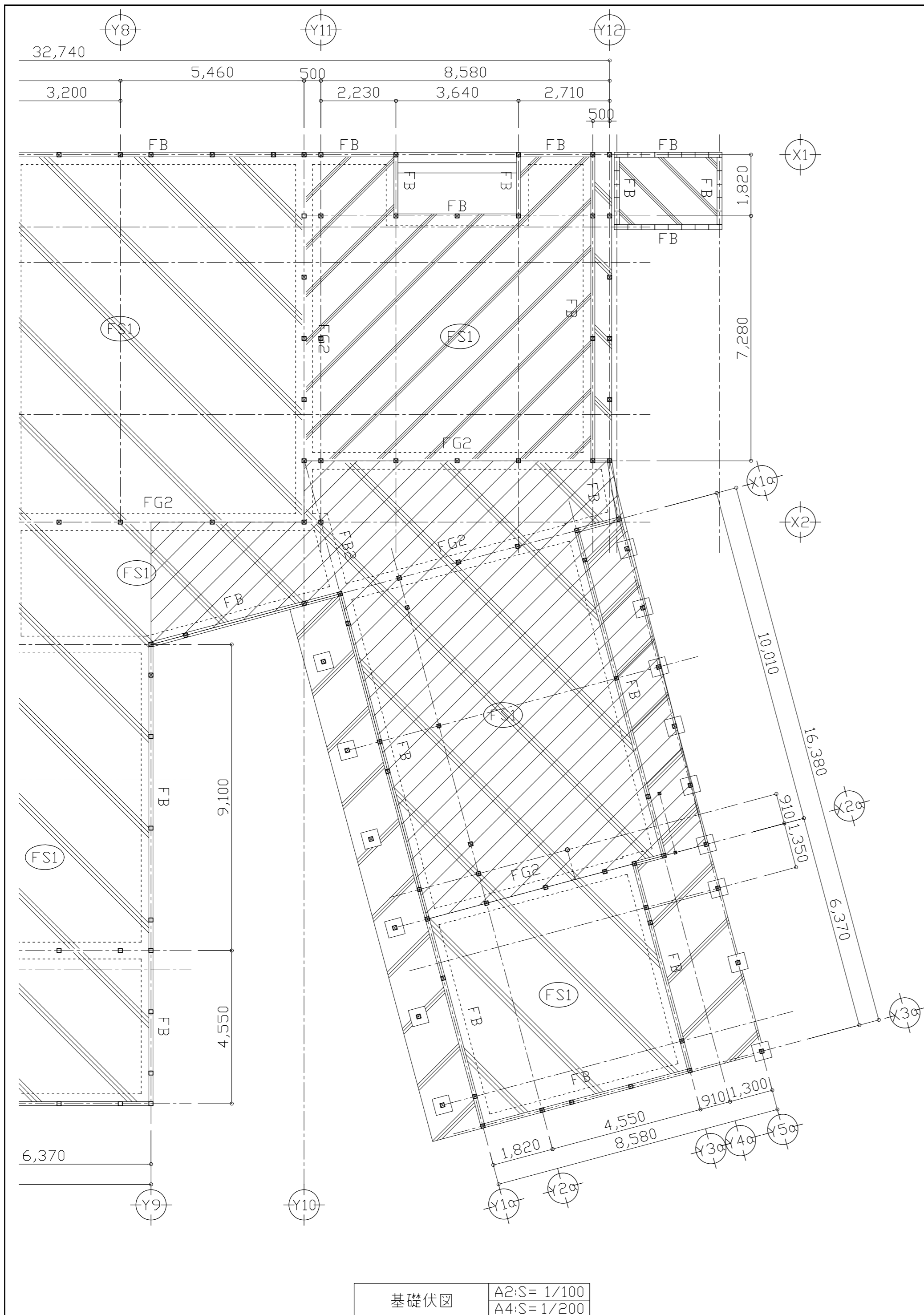
亀山市林業総合センター復旧 工事設計図		天井伏図		A2 1/100 A4 1/200
株式会社 アスカ 総合設計		管理建築士・設計者 一級建築士 第90981号 谷川 精一		(2014) H26年 07月 H26a028-DWG st
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号		設計者 一級建築士 第242755号 矢野 孝義		A - 22



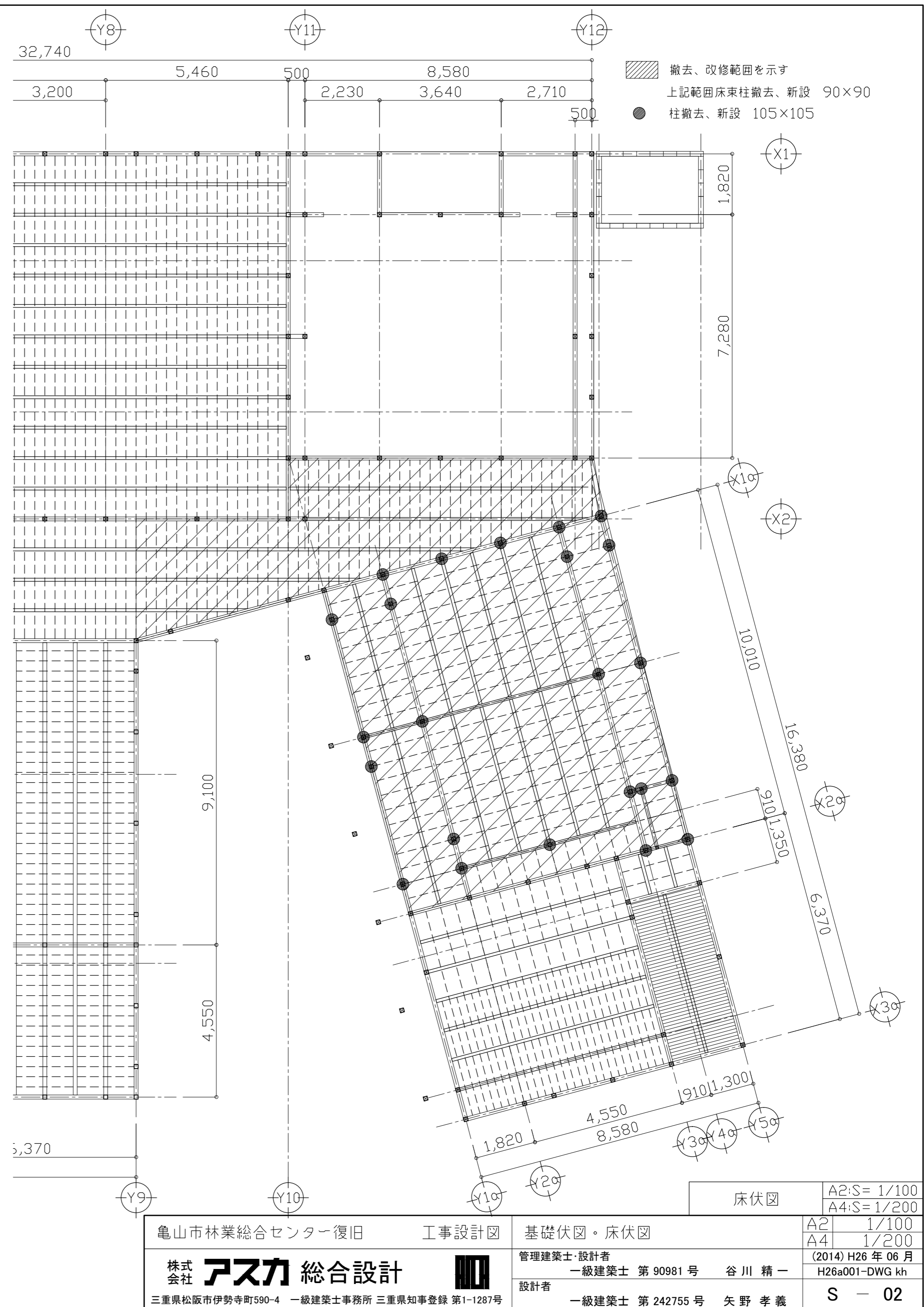
建具指示表 A2:S= 1/100
A4:S= 1/200

建具表 A2:S= 1/100
A4:S= 1/200

記号	名称	F-01	引違い襖戸	F-02	4枚建引違い襖戸
姿図	▼FL				
使用場所	数量	和室	1	和室	2
寸法 W×H	仕上	2,600×1,760	杉(赤味)、鳥の子	3,520×1,760	杉(赤味)、鳥の子
扉見込	枠見込	24		24	
付属金物		引手(木製)		引手(木製)	
ガラス					
備考					
記号	名称	F-03	ハ殺し欄間付6本引違い襖戸	S-01	4本引違い障子戸
姿図	▼FL				
使用場所	数量	和室	1	和室	2
寸法 W×H	仕上	5,340×2,174	杉(赤味)、鳥の子	3,520×1,760	杉(赤味)、和紙
扉見込	枠見込	24		30	
付属金物		引手(木製)		引手	
ガラス					
備考		欄間:杉面戸 12×24 間隔9(千本格子)取り外し可			
記号	名称	S-02	4本引違い障子戸		
姿図	▼FL				
使用場所	数量	書院	1		
寸法 W×H	仕上	1,700×960	杉(赤味)、和紙		
扉見込	枠見込	21			
付属金物		引手			
ガラス					
備考		欄間			

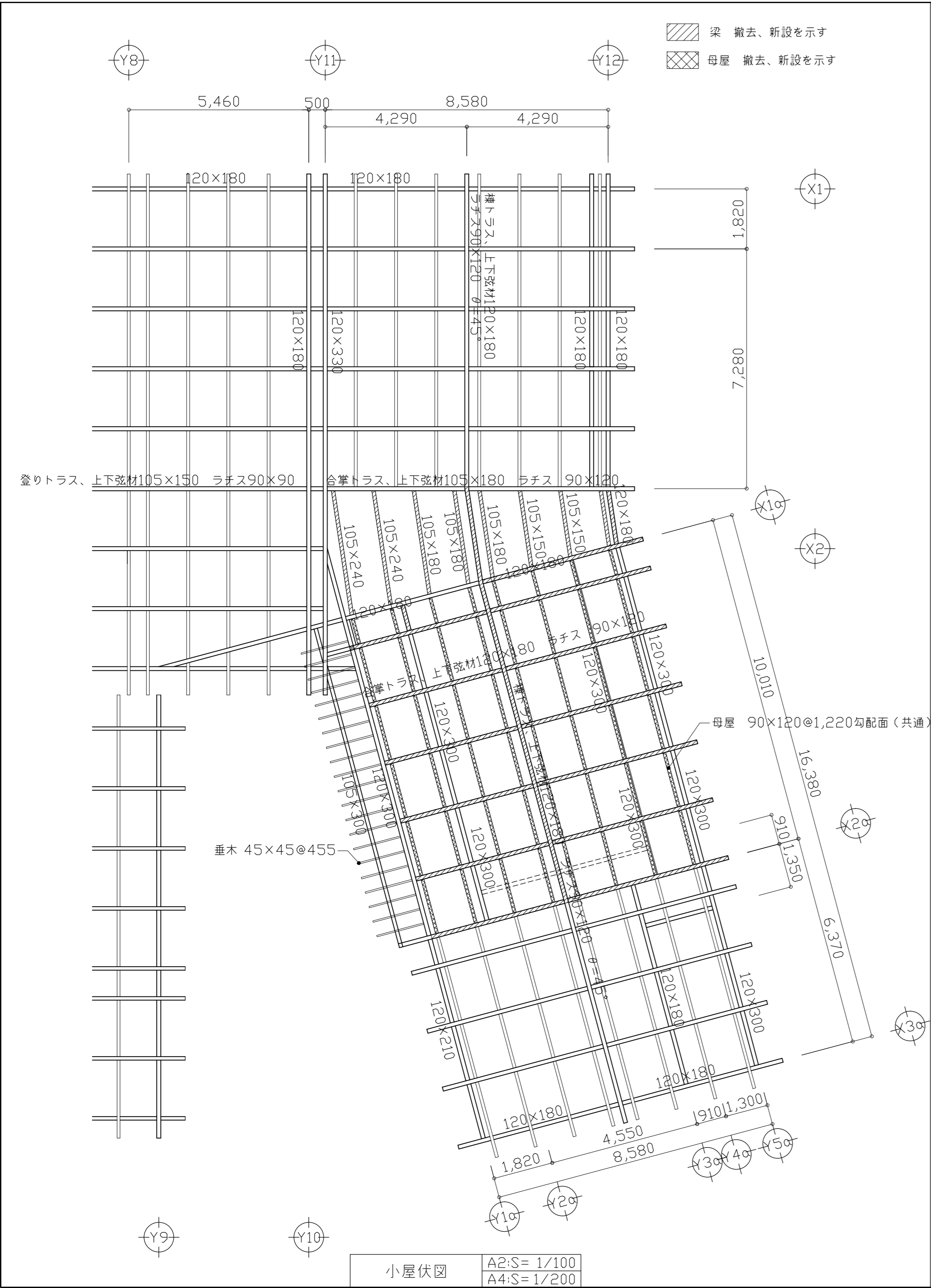


基礎伏図
A2:S= 1/100
A4:S= 1/200



床伏図
A2:S= 1/100
A4:S= 1/200

亀山市林業総合センター復旧 工事設計図		基礎伏図・床伏図	A2 1/100 A4 1/200
株式会社 アスカ 総合設計		管理建築士・設計者 一級建築士 第 90981 号 谷川 精一	(2014) H26 年 06 月 H26a001-DWG kh
三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号		設計者 一級建築士 第 242755 号 矢野 孝義	S - 02



小屋伏図
 A2:S= 1/100
 A4:S= 1/200

亀山市林業総合センター復旧 工事設計図 株式会社 アスカ 総合設計 <small>三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号</small>	小屋伏図 管理建築士・設計者 一級建築士 第 90981 号 谷川 精一 設計者 一級建築士 第 242755 号 矢野 孝義	A2 1/100 A4 1/200 (2014) H26 年 07 月 H26a028-DWG st S - 03
	亀山市林業総合センター復旧 工事設計図 小屋伏図 管理建築士・設計者 一級建築士 第 90981 号 谷川 精一 設計者 一級建築士 第 242755 号 矢野 孝義	



亀山市林業総合センター復旧 工事設計図 株式会社 アスカ 総合設計 三重県松阪市伊勢寺町590-4 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1287号	軸組図 管理建築士・設計者 一級建築士 第90981号 谷川 精一 設計者 一級建築士 第242755号 矢野 孝義	A2 1/100 A4 1/200 (2014) H26 年 07月 H26a028-DWG kh S - 04
---	--	--